

ペーブメント Pavement

2020-10

Vol. 45



一般社団法人栃木県舗装協会

寄稿のページ

いよいよ完成間近! 栃木県総合運動公園

みなさんも「走ってみませんか!」

林道事業との出会いからこれまで

那須災害の記憶

カンセキスタジアムとちぎ

(栃木県総合運動公園陸上競技場)の完成について



一般社団法人栃木県舗装協会誌 ペーブメント Pavement

2020-10
Vol.45

| | | |
|----------------------------|--|--|
| ごあいさつ | 一般社団法人 栃木県舗装協会 会長 岩澤 理夫 | 1 |
| 寄稿のページ | いよいよ完成間近！ 栃木県総合運動公園 | 栃木県県土整備部 部長 熊倉 一臣 2 |
| | みなさんも「走ってみませんか！」 | 栃木県企業局 次長兼経営企画課 課長 黒岩 伸年 4 |
| | 林道事業との 出会いからこれまで | 栃木県環境森林部 参事 佐橋 正美 6 |
| | 那須災害の記憶 | 栃木県農政部 参事 兼 塩谷南那須農業振興事務所 所長 南木 好樹 8 |
| 新代表者紹介 | カンセキスタジアムとちぎ (栃木県総合運動公園陸上競技場)の完成について | 栃木県県土整備部 総合スポーツゾーン整備室 室長 青木 淳 10 |
| | 株式会社佐藤組 代表取締役社長 米岡 次夫 | 株式会社シンエヌ 代表取締役 井上 洋 12 |
| 若手技術者からのメッセージ | 株式会社 浜屋組 渡辺 大地 | 栃舗建設工業株式会社 直井樹希也 13 |
| 技術のページ | 供用中の道路橋コンクリート床版に おける長寿命化技術の紹介 | 二チレキ株式会社 関東支店 技術課 高内 麻美 14 |
| | 株式会社増淵組 中島 忠 | 増山工業株式会社 菅野谷清一 16 |
| 令和2年 優良安全管理 現場代理人表彰 | 東武建設株式会社 福田 光夫 | 栃舗建設工業株式会社 竹内 康祐 17 |
| | 伊藤技建株式会社 小川 宏志 | 岩澤建設株式会社 佐藤 茂 18 |
| | 株式会社中山建設 中川 喜人 | 石川建設株式会社 岡野 忠 19 |
| 令和2年 知事表彰 | 岩澤建設株式会社 | 20 |
| | 野中建設株式会社 | 21 |
| 令和2年 所長表彰 | 山本建設株式会社 | 22 |
| | 宇都宮土建工業株式会社 | 23 |
| 令和2年優良建設工事 技術者表彰 | 株式会社丸あ組 | 24 |
| | 東武建設株式会社 石田 貴之 | 岩原産業株式会社 小林 正和 25 |
| 大規模完成工事 | 那須土木株式会社 畠田 勇 | 26 |
| | カンセキスタジアムとちぎ (栃木県総合運動公園陸上競技場) | 27 |
| 話題 | 足利市 鹿島山下通り 山前アンダー | 28 |
| | 道の駅たかねざわ 元気あっぴむら | 29 |
| 一般社団法人 栃木県舗装協会の 事業概要 | 1. (一社) 栃木県舗装協会 通常総会 2. 永年勤続優良従業員表彰 3. 令和2年度優良安全管理現場代理人表彰 4. 舗装三県合同協議会 5. 令和元年度 第1回 安全パトロール 6. 令和元年度 第2回 安全パトロール 7. 道路環境美化活動(愛ロード事業) 8. 道路の現況調査 9. 技術研修会 (ICT舗装) 10. とちぎ建設技術センターによる研修(舗装技術) 11. 各種委員会正副委員長名簿 | 30 |
| 一般社団法人 栃木県舗装協会 会員名簿 | | 36 |
| 一般社団法人 栃木県舗装協会 会員 | | 38 |
| 関連団体の動き | 1. 栃木県アスファルト合材協会 定時総会 2. 栃木県アスファルト合材協会 功労者表彰 3. 一般社団法人日本アスファルト合材協会 北関東ブロック連絡協議会第32回大会 | 40 |
| 栃木県アスファルト合材協会 会員名簿／工場一覧 | | 41 |
| 編集後記 | | 44 |

A greeting of the chairman



一般社団法人 栃木県舗装協会

会長 岩澤 理夫

日頃より関係機関の皆様方には、私達の協会運営に対しまして、温かいご指導、ご支援を賜り心より御礼申し上げます。また、会員の皆様方には、協会活動に積極的にご参加、ご尽力を頂きまして誠に有難うございます。

さて、昨年は、台風19号に伴う記録的な豪雨により県内各地が甚大なる被害に見舞われるなど厳しい一年でありました。更に今年に入っても過去に例を見ない梅雨前線の線状降水帯がもたらす豪雨災害により、九州地方や東海地方などでは、多くの人命を失うなど甚大なる被害に見舞われました。また、新型コロナウイルスによる感染症が大流行(パンデミック)し、この感染症がいつになったら終息するかわからない状況から、世界中がパニック状態に陥っている状況にもあります。なお、そのような状況から、今夏開催予定であった「東京オリンピック・パラリンピック」までもが延期となり、各国の競技者や観光客の集客を予定していた宿泊業界をはじめ、飲食業界や各種イベント業界など、あらゆる産業が低迷しているところでありますが、我々建設業界にあっても他の産業とまではいかないまでも、先の見えない恐怖に不安材料が尽きないところであります。

そのため、国では、新型コロナウイルスへの景気対策として、国民一人一人に対しての生活支援金や経営が逼迫している中小企業者に対する義援金の創出、更には、昨今の自然災害に対する国土の強靱化のための予算の拡大など、あらゆる観点からの財政支援、打開策が打ち出されているところであります。そのような中、本県では、災害に強いとちぎの基盤づくりや産業の振興など、とちぎを元気にする取組みを積極的に推進され、特に道路部門では「災害時の避難路」や「支援物資の輸送路」の整備、更には緊急時にあっても安全・安心な通行が出来るよう「道路の長寿命化修繕計画」に則り、効率的かつ効果的な整備に努められているところであり、選択と集中により、やるべきことは「やる」と言った県ご当局の姿勢には、非常に感銘いたすところであります。

私達の業界にとって、県民の命を守る重要な仕事に携われる事は、非常に有意義なものであり、有り難いこととは存じますが、その反面、昨今の建設業界は、人手不足と共に、人件費や資機材の高騰など不安材料は尽きないところであり、地域の守り手、県民の安全・安心を確保する担い手として、その重責には厳しいものがあります。また、昨今の建設産業界を取り巻く環境は、「働き方改革・生産性改革」と言った法律が施行されるなか、IoTやAIと言った革新的な技術が進化し、ICT建機を全面活用した工事が求められるなど、大きな変革の時期に来ておりまして、私達協会員としては、このような厳しい環境の中ではありますが、会員一同切磋琢磨し、より一層の相互信頼関係を深めると共に、この難題に前向きに対応してゆかなければならないと思っております。

私達協会員は舗装の専門工事業者として経営力の向上を図ると共に、優れた舗装技術の習得・技術者の育成、更には、事故防止と安全の確保、環境対策などの充実を図り、併せて災害時の緊急支援をはじめ、社会貢献への活動にも積極的に取り組み、当協会の存在価値をより一層高めていかなければならないと思っておりますので、各関係機関の皆様方には今後とも、温かいご指導、ご支援の程よろしく願いいたします。

Contribution

寄稿

いよいよ完成間近! 栃木県総合運動公園

栃木県県土整備部 部長

熊倉 一臣



令和2年7月23日に、県総合運動公園内の「カンセキスタジアムとちぎ」の完成記念式典が、多くの関係者の参加を得て、無事執り行われました。当日は、地元の小学生や、本県出身で女子10,000m日本記録保持者の渋井陽子さんにアトラクションに参加していただいたほか、約500名の県民の皆様にもご臨席をいただいたところです。

栃木県は、令和4年に本県2回目となる「いちご一会とちぎ国体」、「いちご一会とちぎ大会」を開催することとしており、このスタジアムにおいて、開会式や閉会式はもとより、様々な種目の熱戦が予定されています。

この開催を見据え、これまでに、武道館や硬式野球場も完成させたほか、現在も体育館、更には屋内水泳場等について、急ピッチで工事を進めているところですので、これらの施設の概要についてご紹介をさせていただきます。

まず、今回完成式典を開催した「カンセキスタジアムとちぎ」は、25,000人の観客を収容し、陸上の第一種公認を取得したほか、サッカーのJリーグ基準を満たした総天然芝のスタジアムです。



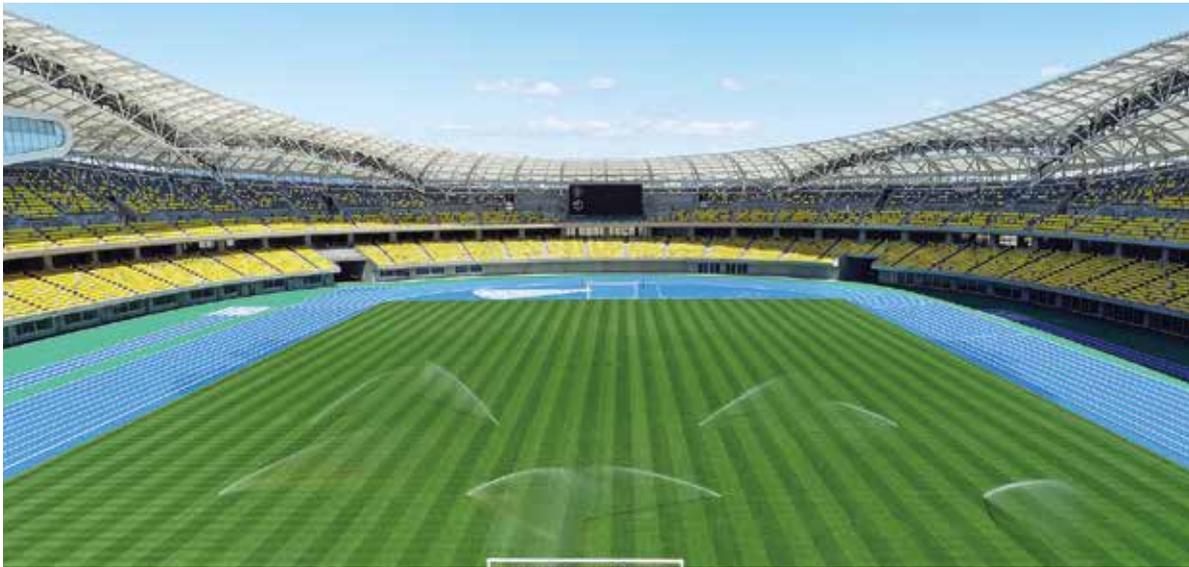
カンセキスタジアムとちぎの全景



渋井陽子さんも参加したアトラクション



127席用意した車椅子席(カンセキスタジアムとちぎ)



カンセキスタジアムとちぎの内観

昨年11月に供用した武道館は、主武道場が柔剣道場6面相当、副武道場が4面相当あるほか、弓道場が近的12人立、遠的6人立の規模を有しています。観客席は主武道場で1,500席を確保しており、太陽光発電や地中熱を利用した空調設備を導入しています。



武道館の外観



主武道場の内観

さらに、体育館と屋内水泳場については、来年春の完成を目指して工事を進めているところです。まず、体育館は、メインアリーナがバスケットボールコート4面相当、サブが2面相当の規模を有し、観客席については、最大で5,000席を確保することができます。また、水泳場については、50mの競泳用と最大10mの高さを有する飛び込み用の2つのプールを用意するほか、アスリートから子供たちまで安全に利用できるよう、水深（床の高さ）を調節することが可能な構造としております。観客席は2,000席を用意しました。



整備が進む体育館と屋内水泳場

これらの施設については、国体開催後においても、様々な大会や各種のイベントに活用していただけるよう、また、スポーツを「する」、「見る」、「支える」等、様々なシチュエーションにあらゆる世代の県民が快適に利用できるよう、特に人の導線やバリアフリー構造等に配慮したほか、石材や木材、更には伝統工芸を用いた“とちぎ”ならではの材料をふんだんに活用しております。

次世代のアスリートを夢見る多くの子供たちにとって、これらの施設があこがれの聖地となるよう、完成後更に磨きをかけて参ります。

Contribution

寄稿

みなさんも 「走ってみませんか!」

栃木県企業局 次長兼経営企画課 課長

黒岩 伸年



東京マラソン開始以来、首都圏を中心にランニングブームが起りましたが、私も自他共に認める？ランナーの1人です。

職場の同僚たちは、いつも走っているという印象があるのか、私のことを「マグロ」（泳いでいないと死んでしまう回遊魚）と呼んでいます。しかし、私は昔から走っていた訳ではありません。飲んだ翌日、黒いサウナスーツを着て（矢吹ジョーのように？怪しい表情で）、酒を抜くために走るくらいでした。

私が走り始めたのは、約30年前です。たるんだ体を絞りたいという目的で、最初は昼休みに1人で2km。やがてこの昼ランが習慣化するにつれ、仲間が増え距離も伸びていきました。その日の体調に合わせて走れるようにロングやショート、フラットやアップダウンのある多種多様なコースを考え、各職場に20コース以上作り、現在も充実した昼ランをしています。

こんな私が本格的にレースに出るようになったのは47歳の時です。昼ラン仲間の女性から「私、尊氏マラソンにエントリーしました。黒岩さんも一緒にでましようよ!」と[No]とは言えない（私の自宅は足利）誘いを受けました。この誘いが、「ランナー黒岩」の原点となったのは、言うまでもありません。



第5回黒岩杯駅伝大会より

初めてのマラソン大会は10kmに出場しました。今であれば、たった10kmなのですが、当時の私には非常にきつく、両足に痙攣を起こしながらも、沿道の声援に支えられながらやっと完走したのを覚えています。レース後のビールは過去に味わったことがない最高なものでした。これに味を占めたのか、その後はハーフマラソン、各種駅伝大会に参加し、気がついてみれば月間200km走破、自宅にはトレッドミルを常備するまでになっていました。



また、職場ではマラソン部を立ち上げ、その仲間が各職場に散らばり昼ランを展開し、今では総勢80名ほどの集団となり「黒岩杯駅伝大会」などを行っています。

ダイエットから始まったランニングは、日々のトレーニングはもとより、仲間とのコミュニケーションの楽しさやレースでの達成感など、今では生活に欠かせないものとなっています。仕事やプライベートでもいろいろな悩みはありましたが、走ることで心も身体もリフレッシュされて活力ある生活を送ることが出来たのだと思っています。

私も還暦！これからの人生も、次のステージ「フルマラソン出場」を目標に掲げ、多くの仲間とともに楽しく走り続けて行こうと思います。

みなさんも「走ってみませんか！」

○ お わ り に ！

最近、多くのジョギングコースが作られています。そこで目を引くのが走路です。従来の舗装やカラー舗装ではやはり足に負担が掛かります。しかし、足に優しい、ゴムチップ混合舗装やウッドチップ舗装、快適舗装などの様々な新装が施工されています。我々の快適なランニングライフは、これらの新技術に支えられています。今後、さらなる技術革新のお願いするとともに、改めて「ペーブメント」に携わる皆様に感謝を申し上げます。



Contribution

寄稿

林道事業との 出会いからこれまで

栃木県環境森林部 参事

佐橋 正美



寄稿のお話を頂き、光栄に存じます。どんな話題にすべきか色々考えた結果、「舗装協会」の皆様に関係する話題と考え、環境森林部で所管する「林道」について紹介させていただきます。

昔のこととなりますが、私と林道工事の関わりは、平成3年に佐野林務観光事務所（当時）で工事担当になったことから始まりました。当時は、「ふるさと林道事業」の最盛期で潤沢な予算の中で高規格な林道を作ることに邁進（当時の私の感想です。）し、これまで予算確保に苦慮していた橋梁やトンネルなどの工事に次々と着手している状況でした。その中で、私は、佐野市に整備した「蓬莱トンネル」の工事担当になったことに大きな喜びを感じたものです。この工事の中で、コンクリート舗装も経験致しましたが、多くの新しい技術を理解することに苦労したことを思い出します。

このほか、農林漁業用揮発油税財源身替林道整備事業を活用して、峰越しの林道などでアスファルト舗装工事も担当致しました。幅員4メートル程度の曲線だらけ、急勾配な林道では、アスファルトフィニッシャーやロードローラー等の大型機械での工事に、大変なご苦労があったものと改めて感じているところです。



作原沢入線(佐野市)蓬莱トンネル

林道は、国有林林道と民有林林道に大別され、民有林林道は、利用目的、規格等により県、市町、森林組合と管理者が定められています。現在、県管理236km、市町管理694km、森林組合管理532kmと多くの林道が整備されてきました。この林道は、木材の搬出等に活用され、林業の成長産業化に欠かせない施設となっています。

私が、林道工事を担当したのは僅か4年間で、関与した林道はほんの一部ですが、当時は、峰越し林道などにおいて舗装工事がどんどん進んだ時代で、楽しく充実した時期を過ごさせていただきました。



中核作業道 大持沢線(塩谷町)

それから二十数年が経過し、昨年、森林整備課長の時に令和元年東日本台風による未曾有の災害を経験することになりました。林道施設の被害は、県内全域で644箇所、被害金額9.4億円となり、関東・東北豪雨災を上回る災害でした。被災状況は、路側の崩壊、法面の崩落などの大規模なものから、雨水が集中し路面を流れる水流による路盤洗掘など比較的軽易なものまで様々でした。路面を洗掘された林道は、舗装されていない砂利道で多く発生しており、水処理の重要性と流水からの路盤を守る舗装の役割について再認識したところでした。関係各位のご尽力により確実に復旧が進んでおりますことに、改めて感謝申し上げます。

【令和元年東日本台風による林道の被災状況】



林道 奥鬼怒線(日光市)
路側崩落



林道木曾入線(日光市) 路面洗掘

Contribution

寄稿

那須災害の記憶

栃木県農政部参事
兼 塩谷南那須農業振興事務所 所長

南木 好樹



平成10年(1998)那須災害、その年の8月26日夕刻～30日未明にかけ、5日間で総雨量1,242mm、年間雨量の7割が降り続け、余笹川、黒川の氾濫で多くの家屋が流され、農地は河原と化し、橋や道路が崩壊しました。



【被災状況(黒磯市赤沼地区)】



小渕総理大臣現地調査

27日の早朝に県対策本部が設置され、私は、農村整備課で、被災地の安全確保、被害状況の把握、災害査定の段取り、マスコミ対応、予算編成など、多様な業務にあたりました。小渕総理大臣、中川農林水産大臣、国会議員も多数現地に入りました。厳しい日々が半年程続きましたが、何とか、復旧事業も軌道にのり、次の課題は、圃場整備の手法を選択した被災農地130haの復旧に何年かかるかということでした。

そんな中、天皇皇后両陛下が被災地を御視察になる。9月に行幸啓とのこと。当然ながら、渡邊文雄知事には、災害の復旧状況について事前説明を行いました。

現地での説明となったのですが、知事からは、「いつまでに直せるか。陛下にお伝えしたい」と聞かれ、同行の部長、技監、課長



天皇皇后両陛下現地調査

たちは沈黙。やむなく、一介の主査が答えます。「来年の田植えには間に合うと思います」知事は納得して帰られました。上司からは本当に大丈夫かと心配の声。そんなこと言ったって、もう言っちゃいましたよ。

さあ、それからが大変です。頑張れ、頑張れ。時は9月、田植えは遅らせても6月まで。土地改良職員一丸となつての事業開始です。

絶対、間にあわない。そうですよね。河原と化した農地の区画整備です。権利者の確認、同意、限られた工事期間、換地処分を半年でやるんですから。

でも、行幸啓で状況が一変しました。美智子様のお声がけです。美智様が、被災者の方に励ましの言葉と早期の復旧を願ったのです。被災者をはじめ関係者全員が来年の作付けに向けて一つになった日でもありました。

一生懸命話し合つて、工事も頑張つて進められました。半年後、農地は蘇り、道路も水路も広くなりました。地域に元気が戻り、美味しい米づくりが再開しました。

私は今でも、あの時、知事に言って良かったと思っています。災害は無くならないけれども、直せる、直してやるという気持ちが大切なのかなと。

その後、平成12年9月、地元の思いが通じたのか、両陛下がもう一度同じ場所にいらしてくれました。本当に御心配頂いたのだと感じました。

たわわに実る稲穂が一面に広がっています。両陛下も地域も大喜び。知事も幹部も大喜び。私の思いも解放されました。



【復旧状況(那須町豊原地区)】

Contribution

寄稿

カンセキスタジアムとちぎ (栃木県総合運動公園陸上競技場)の完成について

栃木県県土整備部総合スポーツゾーン整備室 室長

青木 淳



1 はじめに

7月23日、新型コロナ感染拡大の影響により、延び延びとなっていた完成記念式典の開催当日の朝、どんよりとした空模様。このまま天気が持ってくればとの期待も虚しく、午前8時前には大粒の雨が降り出した。式典会場の変更を余儀なくされ、前日にトラックフィールドに設置した約200席の椅子をエントランスホールへ移動。開始30分前の9時半には、どうにか会場設営が終わりました。

同時刻(式典開始の30分前)、トラックの走り初めに参加していただくゲストの本県出身、元オリンピック選手で女子1万m日本記録保持者の洪井陽子さんと市内陸上クラブの小学生ランナーが到着しましたが、雨脚が強く、やむを得ず走り初めの中止を判断。式典開始15分前、雨脚も弱まり、洪井さんから「これならいけるかも」とのお言葉をいただき、急遽、陸上クラブへ走り初めを行う旨を伝え、走り初め開始10分前に準備が整い実施にこぎ着けました。

式典開始直前まで非常にドタバタした状況ではありましたが、スタッフ皆様のご協力により無事、式典が執り行えたことに感謝いたします。

2 カンセキスタジアムとちぎ(栃木県総合運動公園陸上競技場)について

いただいた機会ですので施設を紹介させていただきます。

構造: 躯体 地上4階建てRC造

膜屋根 S造

延床面積: 約42,000㎡

スタンド席数: 約25,000席

競技施設: 第1種公認陸上競技場

※ワールドアスレティックス-Class2(Category1)取得

サッカー場(Jリーグ施設基準)



屋根は6枚の桧の葉を重ねたイメージの印象的な白い膜屋根を使用しており、緩やかな曲面を持った形態をアーチ効果として利用したトラス構造としています。



スタンドには、最大35°の勾配をつけ、約70%の座席をメイン・バックスタンドに配置することで競技者と観客との距離を近づけ、一体感を感じやすい作りをしています。

本施設には県産杉材をはじめ、大谷石、鹿沼組子、烏山和紙、芦野石、益子焼、天明鋳物といった栃木県産材・県の伝統工芸も随所に使用しています。



VIPルーム(烏山和紙の照明)



ミックスゾーン(県産杉材)



VIPルームWC(大谷石と益子焼)



VIPエレベーター(鹿沼組子)

また、本競技場は公益財団法人日本陸上競技連盟による第1種及びワールドアスレティックス(WA)-Class2の公認を受けるにあたり、トラックには全天候型舗装(フルウレタン舗装)を施工する必要がありましたが、その誤差は400mトラックにおいて距離誤差40mm以内、許容傾斜度は走る方向で1/1000以内と非常にシビアな基準の中



での施工となりました。建築工事、トラックフィールド工事、周辺の造成工事等との綿密な調整のもと無事工事を終えることができ、第1種公認、そしてWA-Class2取得の結果連絡があった際にはとても感慨深いものがありました。

3 さいごに

百年愛される施設としてプロアマや老若男女、障害の有無を問わず、多様な人々がそれぞれの目的で集い、ここからたくさんのアスリートが育っていくことを期待しております。





株式会社佐藤組 代表取締役社長 米岡 次夫

令和2年5月より株式会社佐藤組の4代目社長に就任致しました。先代社長とは実の兄弟ですが、養子縁組した為に米岡姓を名乗っております。

さて、当社は初代「佐藤 寅」が大正10年に現住所にて創業し、村民と共に市町村合併に反対した為の苦難の時代を乗り越え、2代目も事業拡大よりも地域の発展に貢献する経営姿勢を貫き、村民には大変信頼されておりました。そして3代目の時代に、地域に貢献するには力が必要だと考え、会社を大きく飛躍させ現在に至っております。

従来、中小企業に於いては創業者一族が代表者を受け継ぐのが常でしたが、最近は舗装業界においても後継者の問題が表面化しつつあります。来年創業100年を迎えるわが社においても、今後の後継については非創業家になる時がやって来るのではと思われまます。

そのような中、異常気象による災害、コロナウイルスによる世界的な経済委縮等の問題を抱えて、大変な時にバトンを渡されたなど言う思いですが、初代から受け継がれている『社会貢献』『地域共生』の経営理念を守りつつ、社員と共に社会から必要とされる企業であり続けるという姿勢を続けていきたいと思っております。

最後に、社長就任に当たり、協会の一員として皆様と共に舗装業界の発展のために協力させて頂きたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。



株式会社シンエヌ 代表取締役 井上 洋

この度、株式会社シンエヌ代表取締役に就任いたしました井上 洋と申します。

1954年6月、愛知県名古屋市に生まれ、1973年4月、日本舗道(株)(現(株)NIPPO)に入社、北海道を皮切りに全国各地へ工事支援部隊として、8年間本社工事事務部在籍、その後、関東第二支店(栃木、群馬、茨城、千葉)に転勤、33年間の工事技術から、合材部へ職種変更、2018年3月(株)NIPPO退社、同年4月NIPPO子会社伊勢崎アスコン代表取締役就任、2020年3月退任、NIPPO一筋で半世紀を過ごしました。

今回、シンエヌ代表取締役に就任し、当然のことながら、基本理念は、と聞かれれば「確かなものづくりを通して豊かな社会の実現に貢献する」。その為には、安全で風通しの良い職場の構築、(従業員、家族を守る)地域の方々から信頼(技術、技能を磨き、品質確保)を得る。従業員一人ひとりが、夢を抱き、失敗を恐れず挑戦し、経験を次の世代の技術者に継承する。そして、法令遵守を遂行し、健全な会社を運営することが、私の役目であると考えております。

最後になりますが、今後も株式会社シンエヌに、皆様方の温かいご指導ご鞭撻を承るよう、お願い申し上げますと共に、健康管理に十分留意され、ご健勝と繁栄を祈念いたしまして誠に拙い文章ではありますが、終わりたいと思います。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

仕事の達成感

株式会社 浜屋組
渡辺 大地



私が土木施工に携わるきっかけは、ただ単に工業高校建設科卒という理由だけで、特に建設業に憧れてこの世界に入ったわけではありませんでした。

この業界に入る前の私が抱いていた土木技術者へのイメージは、机に座りながら作業員たちに何かの指示を出す人というものでした。こんなに楽な仕事は他にないと思い、6年前の4月に入社しました。早速配属された現場でそんな生ぬるい考えを打ち砕かれました。上司に怒られ、下請業者に怒られ、怒られまくりました。もう一日でも早く辞めてしまいたいと思っていました。

しかし、いざ現場が完成してみると「辞めてしまいたい」と思っていたことさえ忘れていました。

入社し、6年たった今でも工事を進めている最中、仕事を投げ出してしまいたくなることはあります。それでもこの仕事を続けられているのは、現場が完成したときの達成感があるからだと思います。

一つの現場が完成した時の達成感、地域の方から頂いた温かい言葉、感謝の言葉、これは何事にも替え難いものだと思えます。そして、現場が完成できるのは、上司・先輩方・協力業者の教え、協力があつてのものです。

この仕事は、自分を技術者としてだけでなく、人間としても成長させてくれる仕事だと思います。今後もたくさんの方々への教えを頂戴しながら、成長していけるよう努力していきたいと思えます。

誰よりも良い技術者になれるように。

栃舗建設工業株式会社
直井 樹希也



私は、現在の仕事を始めて3年になります。入社当初は左右もわからないまま技術者になりました。始めの1年は、作業員と同じく作業をやり現場に出てたくさんのかんことを覚えました。

上司の現場での良い所やわからない事を聞いて自分の物にできるように日々精進しました。

2年目になると、初めての現場を任されるようになり初めは、とても不安な気持ちでしたがそんな時、上司の現場の良い所や作業していたときのことを思い出し、よりよい環境での現場作りを心がけましたが自分1人の力で現場を進めていく大変さを学びました。

その後も現場では毎日悩みや苦勞も絶えませんが工事

が終わり完成した道路などを見ると大きな達成感や充実感を味わえ技術者として建設業のやりがいや面白さを感じました。

私は現在3年目になりますがまだまだ分からない事などがたくさんありますが、上司に聞き教えてもらうと共に自分でも勉強しそれを現場で実践することで技術力の向上を目指していきます。

また、ICT施工や新しい技術を覚えその技術を広めていき、上司や後輩から慕われる技術者になっていきたいと思えます。

供用中の道路橋コンクリート床版における 長寿命化技術の紹介

ニチレキ株式会社 関東支店 技術課

高内 麻美



1. はじめに

道路橋コンクリート床版は、繰り返される交通荷重により疲労してひび割れが生じ、そこに雨水や凍結防止剤が浸透することにより劣化が促進し、床版上面が損傷していきます。この道路橋コンクリート床版の長寿命化を図る技術向上が求められています。特に、交通量が多く交通規制や施工上の制約が多い都市内道路橋や、床版下面側からの対策が困難な地方道の道路橋など、供用している床版の損傷対策が急務となっています。

そこで、床版上面に発生したひび割れにより剛性が低下した床版を補強する効果を持つマルチフレッシュ工法(高浸透型床版複合防水工法)について紹介します。また、橋梁の長寿命化に寄与する技術(止水性、耐久性)についても併せて紹介します。

2. マルチフレッシュ工法(高浸透型床版複合防水工法)とは

微細な床版ひび割れに対して、高い浸透性と接着性を有する「高浸透型プライマー(一次防水層)」と、アスファルト舗装への接着性が高い「アスファルト加熱型塗膜防水(二次防水層)」を組み合わせた高い防水効果と床版の剛性向上効果を併せ持つ工法です。適応箇所は以下に示す通りです。

- コンクリート床版の軽度のひび割れが懸念される現場
- 交通規制上、早期開放が要求される現場
- 現在供用中のコンクリート床版に対する長寿命化
- 舗装補修に伴ったコンクリート床版の長寿命化

3. マルチフレッシュ工法の特長および工法仕様

3-1. 特長

- 床版上面に発生したひび割れの内部にプライマーが深く浸透し、高い防水機能を付与します。
- 床版上面に発生したひび割れにプライマーを充填・接着することで、床版の剛性の向上と疲労耐久性の向上が期待できます。
- プライマーは低温下でも高い浸透性と速硬化性に優れ、短時間での急速施工が可能です。
- 一次防水層である高浸透型プライマーと二次防水層であるアスファルト加熱塗膜防水材料を併用することで複合防水効果が得られます。
- 防水工の仕上がりりが、塗膜系床版防水層(アスファルト加熱型:フレッシュコート)と同一であることから、従来と同じ機械編成、施工方法でアスファルト舗装工が可能です。
- フレッシュコートは夏期高温時においても、ダンプトラックやフィニッシャのタイヤに付着しづらいため、防水層としての確実性が高いです。

3-2. 工法仕様

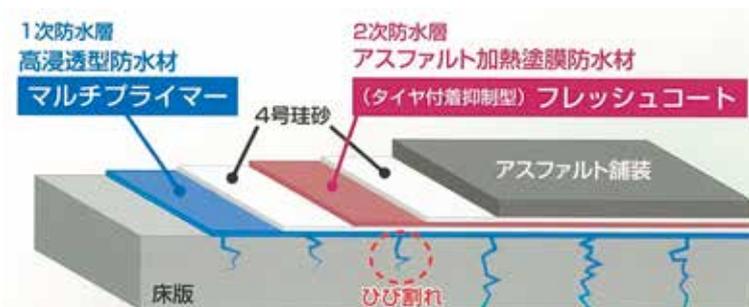


図-1 マルチフレッシュ工法の構成断面

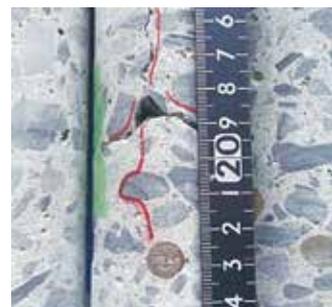


写真-1 浸透深さ確認(抜き取りコア)

3-3. 疲労損傷を受けたコンクリート床版に対する補強効果

橋荷重走行試験では、試験によりコンクリート床版に発生した貫通ひび割れに上面からマルチプライマーを塗布することで、マルチプライマーがひび割れ深くまで浸透し、隙間が充填・接着されます。このため、疲労限界に達するまでの輪数が15万回から42万回と約3倍に疲労耐久性が向上したとの報告があります¹⁾。

このことから、マルチプライマーを塗布することで、コンクリート床版が補強され、延命することを確認しました。

4. 橋梁の長寿命化に寄与する技術

4-1. 端部止水性の向上技術

橋面舗装では、地覆と舗装の境界部や舗装のジョイント部分にすき間が発生し、その部分から水が浸透しやすくなります。ピタッとL型止水テープにより止水効果が得られるかどうかを検証したものが図-2です。比較はピタッとL型止水テープを設置せずに、タックコート(PKM-T)を0.2L/m²散布したものです。タックコートのみものは水が浸透しましたが、ピタッとL型止水テープを設置したものは不透水であったことが確認できます。

以上のことから、ピタッとL型止水テープは、端部止水材をL型の形状とすることで橋梁地覆部とアスファルト混合物に接着するとともに、舗装端部からの雨水の侵入を防ぎ、橋梁の長寿命化を図ることが可能となります。

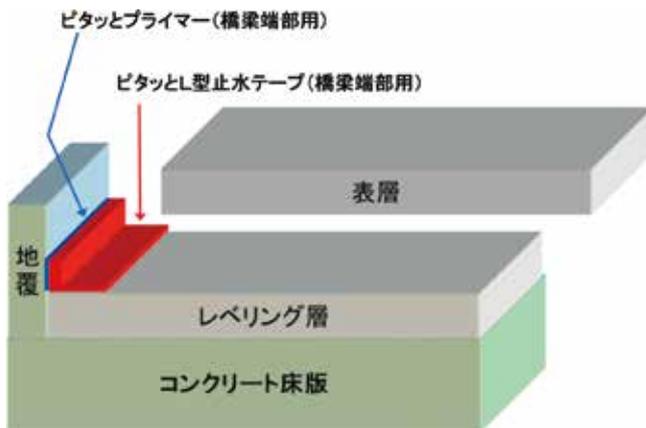


図-3 止水対策の構成断面

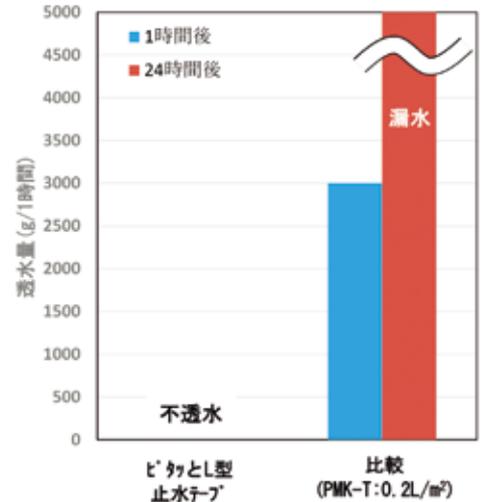


図-2 加圧透水試験結果(150kPa)



写真-2 止水材設置例

4-2. 舗装の耐久性・止水性の向上技術

橋面舗装は、アスファルト混合物の舗設温度が低下しやすいため、所定の締固め度が得られにくい。そのため、ストレートアスファルトを使用した混合物では、水の影響を受けやすく、はく離現象が生じてポットホールなどが多く発生します。

レキファルトスーパーを使用した混合物は、はく離抵抗性が高く、温度が低下しても、十分な締固めが得られるため、混合物層の耐久性・止水性が確保され、橋梁の長寿命化が図れます。

5. おわりに

今回紹介した橋梁の長寿命化技術は、高い床版防水効果と床版の補強効果が期待できます。さらに、止水・舗装の耐久性向上技術を組み合わせることにより、橋梁の長寿命化が図れます。

橋梁の長寿命化は全国の自治体において重要な課題であるため、本技術が供用中の道路橋コンクリート床版に活用されることに期待します。



レキファルト混合物(密粒度 13)
剥離率 0%



ストレートアスファルト混合物(密粒度 13)
剥離率 50%

写真-3 水浸ホイールトラッキング試験後の剥離状況

1) 参考文献 CASE3「超低粘性の速硬防水材 塗るだけで補強もできる」、日経コンストラクション、pp.48-51、2016.8.22号

優良安全管理現場代理人を受賞して



株式会社増渕組

中島 忠

この度は、優良安全管理現場代理人として表彰をいただき、誠にありがとうございました。

工事が無事故・無災害で無事完成したことは、各関係機関のご指導及び、協力会社・地域住民の皆様のご協力をいただき達成することができました。

本工事は、現道両側拡幅工事で片側交互通行の作業形態となり、作業帯と通行帯が近接しているため、第三者の安全確保が最重要課題でした。特に急勾配の山腹を掘削する作業時には大型土のう設置による土砂流出防止対策を行い、掘削した法面には落石防護ネット全面設置など第三者災害防止に細心の注意を払いながら工事を

進めました。また、信号機設置による終日片側交互規制となるため、夜間の視認性向上の観点から一般車両がわかりやすくよく見える電光板を数多く設置すると共に夜間照明で現場全体を照らす事により、明るく安全な交通規制に努めました。施工中は地域住民の方からの苦情も無く、無事竣工することができました。

これからも無事故・無災害で施工できるよう、安全はすべての作業に優先することを、念頭に置き日々精進していきたいと思えます。

優良安全管理現場代理人受賞にあたり



増山工業株式会社

菅野谷 清一

この度は、令和2年度優良安全管理現場代理人として表彰をいただき、誠にありがとうございます。無事故無災害で完成できたことは、現場に携わった方々の安全に対する努力の成果だと思えます。

また、安全管理委員会の皆様方には、現場パトロールの際に適切にご指導をいただき大変ありがとうございました。

私たちが毎日仕事をしている舗装工事の作業環境は、道路のセンターラインに、高さ70cmの通称カラーコーンと呼ばれる規制材を、等間隔に配置した作業帯の中で、大量の資材の搬入・搬出を繰り返し行い、大型重機が稼働

し作業を行う。その作業帯の一步外側は、歩行者・普通車・大型車が通行している一般道であり、追突事故・接触事故等の第三者災害の発生と、常に背中合わせで作業を行っている。

そのような環境の中で、これからも無災害で現場が竣工できるよう、災害発生防止対策は道路利用者の目線で、分かりやすい安全設備材の配置・通行しやすい規制材の配置・段差のない歩行者道路の整備を、スローガンに掲げ安全第一でこれからも日々精進し、県民の皆様が快適に利用できる道路の整備に、努めていきたいと思えます。

優良安全管理現場代理人を受賞して

東武建設株式会社
福田 光夫



この度は、優良安全管理現場代理人として表彰をいただき、誠にありがとうございます。工事を無事故・無災害で完成できたのも、各関係機関の御指導があり地域住民の方々の御協力、工事に携わった数多くの方々の安全に関する協力があつたからこそだと思っております。

今回の工事は、一般国道121号線に歩道を設置する為、重量物のコンクリート二次製品を布設することをメインとする工事で、すぐ横を東武鉄道鬼怒川線が並行して走る狭い場所での工事でした。

現場の先には箱根や熱海と並んで「東京の奥座敷」と呼ばれ年間200万人以上の人々が訪れる、鬼怒川温泉があるため特に通行車両、第三者の安全確保を重点的に考え作業エリアをブロックに分け、作業内容に応じた重

機を選定入れ替えることにより国道の幅員を確保し通行車両が安心して通行できるよう対応しました。また東武鉄道においても、線路近接工事に該当し(作業中の厳守事項)「作業ルーチン」があるため近接工事の経験豊富な協力業者を選定しました。また現場では、作業に携わる全員が十分なコミュニケーションをとることにより、同じ目的意識を持つことのできる作業環境を作ることで無事竣工できました。

今後も土木工事の現場代理人として、現場管理を行いますが、どのような現場であっても、今までの経験を活かし、地域住民の方々に喜んでいただけて、安全第一、無事故無災害で工事を竣工させられる様、日々努力してまいります。

安全で円滑な現場づくりを目指して

栃舗建設工業株式会社
竹内 康祐



この度は、優良安全現場代理人として表彰していただき誠にありがとうございます。現場を無事故・無災害で完成させることができたのは、地域住民の皆様のご協力と各関係機関のご指導のおかげです。この場を借りて厚く御礼申し上げます。また、本現場の安全管理を評価してくださった委員会の皆様にも感謝申し上げます。

日々、様々な現場をこなしていく建設業という仕事に携わっていく中で“安全管理”という存在は切っても切り離すことができないものであると考えます。

私はこの仕事を始めてまだ日の浅い人間です。「円滑に現場を進めないといけない」という考えが先行してしまう

中で、どのように安全管理と向き合っていくべきか日々考えさせられる毎日でした。そんな時「安全管理の行き届いた現場は仕事がやりやすく作業がスムーズに進むのではないか」という考えにたどり着き、本現場で実践した結果が今回の受賞に結び付いたのだと確信しています。

今後も自分の中で決めた「安全管理の行き届いた現場は仕事がやりやすく作業がスムーズに進む」という考えを実践していき、より安全で円滑な現場づくりを目指していきたいです。

この度は数ある現場の中から、本現場を選んでいただき誠にありがとうございました。

優良安全管理現場代理人を受賞して

伊藤技建株式会社
小川 宏志



この度は、優良安全管理現場代理人表彰を受賞することができ大変嬉しく思うと同時に、工事に携わっていただいた各関係者の方々のご協力に感謝いたします。

入社当時、上司の指示を怒られながらただひたすらにこなしていた日々から23年が経ち、いつの間にか現場を総括する立場になり、そして今回このような賞をいただき感慨深い思いです。

今まで色々な現場を経験して感じるのは、同じ条件や環境の現場は一つもないという事です。トラブルの目を見逃さないよう、施工図はもちろん、現場も入念に確認して起こりうる事を予測しスムーズに施工できるよう最新の注意を払い

工程を組みます。現場監督には、多様な仕事内容が求められますが、「仕事は段取りで8割決まる」と入社時から教えられてきたとおり、特に「段取り力」こそが現場監督の真骨頂ではないかと思えます。

また、現場監督という仕事は現場ではトップですが、一人では何もできません。一緒に働く仲間一人ひとりがプロ意識を持ち団結する事で形に残る良い現場が完成します。

今後も知識と経験を蓄積しながら新しい技術や仕様にもアンテナを向け、地域社会に必要とされる企業を目指し精進して参ります。

優良安全管理現場代理人を受賞して

岩澤建設株式会社
佐藤 茂



この度は、優良安全管理現場代理人として表彰をいただき、誠にありがとうございます。

このような、大変栄誉ある表彰を受賞できましたことは日頃よりご指導、ご協力をいただいております事業所、協力会社の方々、地域住民の皆様のご理解が得られたからだと思えます。工事着手時には発注者様及び隣接する工事関係者様との安全協議会を設け、効率の良い安全な施工方法について第三者からの目線に置き換えて検討を行ってきました。さらに工事に携わる作業員全員による災害防止協議会を開催し、工事の安全を高め、建設業から事故災害を出さない安全意識が保たれた

結果だと思えます。

また、日ごろからリスクアセスメントに取り組み、現場における危険性を事前に見つけ出し、そのリスクを評価し合いながら互いにコミュニケーションを取り、少しでも建設災害を起こさない気持ちをもってより一層努力し仕事に励んでまいり所存であります。これから先も先輩から学んだこと、自分で経験したことなどを次の世代に引き継ぎ、安全管理に努め無事故・無災害を継続していきたいと思えます。

優良安全管理現場代理人を受賞して

株式会社中山建設
中川 喜人



この度は、優良安全管理現場代理人として表彰をいただきまして、誠にありがとうございます。

工事現場が無事故・無災害で完了しましたことは、烏山土木事務所様を始め、各関係機関等のご指導があり、地域の皆様が工事へのご理解、安全対策へのご協力があったからだと思えます。また、通行中の車両等への安全配慮に注意を払っていたからだと思えます。

工事現場は、交通量の多い国道294号線です。他社で道路改良工事竣工後の舗装工事なので、安全施設等の切り替えに注意を払い、地域の皆様へ工事概要を周知しました。

工事作業前のKY活動時に、作業員の体調確認、作業工程の確認、作業機械の点検を実施しました。また、第三者への安全確保を毎朝工事作業前に打合せ、安全管理の徹底、作業所内での不安全行動を洗い出すことで、危険予知により災害を未然に防ぎ、全作業員にリスクアセスメントの重要性を確認し、声掛け運動によりヒューマンエラーが発生しないように注意を払ってきました。

今後も作業環境に順応して、誠意ある安全対策、安全管理に努めてまいり、無事故無災害で製品品質の向上に努力します。

優良安全管理現場代理人を受賞して

石川建設株式会社
岡野 忠



この度は、優良安全管理現場代理人という賞をいただき誠にありがとうございました。これも日頃より安全に対するご指導いただいている皆様方のおかげと心より御礼申し上げます。

本工事は、道路改良工事で隣接する工区もあったので安全協議会を結成し、工程、資材搬入の調整、保安機材等の点検を協力して行いました。始業前ミーティングでは、施工範囲、施工順序、交通規制の形、交通誘導の配置、重機、ダンプの出入りを説明し全作業員に周知徹底させました。現場施工は現道上の作業となるため、片側交互通行とし歩行者専用通路を設け、一般車両、工事

車両、重機等との接触事故が起こらないよう交通誘導員を配置し第三者の誘導を行いました。また、夜間は照明灯で現場を明るくし視認性の高い保安機材を設置しました。

我々工事をする者にとって、その現場が無事故、無災害で現場を完成させるのが最大の目標です。今回の工事も無事に完成する事が出来ました。これからも無事故、無災害で施工出来るよう、安全第一に努め日々精進していきたいと思えます。



舗装工事 名草小俣線その1(快安道補) 施工会社／岩澤建設株式会社

知事表彰 受賞現場に ついて

この度は、栄えある知事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

当事業は、JR両毛線と1級河川小俣川により南北に分かれた地域をつなぐ事業であり、工区の延長は440m、橋梁の上部工は単純プレビーム合成桁橋(27m)、3径間連続鋼床版箱桁橋(85m)、PC2径間連続中空床板橋(48m)と、線路と河川の状況に合わせて複雑な構造となっております。

小俣駅の近くにある南北をつなぐ唯一の踏切は、大型車の交通量が非常に多く、幅員が狭いため渋滞を起こす起点となっていました。また、近くには小学校や幼稚園があることから、安全面においても課題となっていました。

施工においては、跨線橋部分は鋼床版となっており基層にグースアスファルト舗装を施してあります。冬季の施工の為、温度管理には細心の注意を払い、水分や不純物が床板と基層の間に入らない様丁寧な施工を心がけました。

令和元年度の工事により、平成25年から続く工事も無事完了となりました。

これも地元の皆様のご協力や発注者様のご指導、協力業者並びに隣接施工業者の皆様のご尽力があってのことと感謝を申し上げます。これからも皆様に喜ばれる施工に努めるよう励んでいきたいと思っております。



■工事概要

- 所 轄 機 関／栃木県安足土木事務所
- 事 業 名／舗装工事 名草小俣線
その1(快安道補)
- 路 線 名／一般県道 名草小俣線
- 事 業 箇 所／足利市小俣町



舗装工事 119号その2(快安道補) 施工会社／野中建設株式会社

知事表彰 受賞現場に ついて

この度は、当社施工の舗装工事119号その2におきまして知事表彰の名誉を賜り、まことに身にあまる光栄であり社員一同、心より御礼申し上げます。

本事業は宇都宮北道路と新4号国道を結ぶ県の宇都宮環状北道路整備事業に伴う道路拡幅工事であり、朝夕に慢性的に発生する区間内の渋滞解消を期待された工事です。この度の舗装工事におきましては、宇都宮市内でも大変交通量の多い路線であると共に、本事業に係るいくつもの工事が同時並行して進捗しながらの施工であったため、安全管理におきましては大変苦勞致しましたが、地域の皆様のご理解、発注者様からの適切なお指導、そして当事業に係っておられる他事業者様の方々との綿密な連携により無事工事を完了することができました。この度の名誉を励みにして、さらに地域の発展のためにより一層努めて参りたいと思います。



■工事概要

- 所 轄 機 関／宇都宮土木事務所
- 事 業 名／舗装工事 119号その2 (快安道補)
- 路 線 名／一般国道 119号線
- 事 業 箇 所／宇都宮市宇都宮環状北上戸祭



舗装工事 雀宮駅前線その1(補助街路) 施工会社／山本建設株式会社

知事表彰 受賞現場に ついて

本工事は、雀宮駅西口の舗装工事であり、工事延長193mの中に乗入口が27箇所（延長にして146m）あり、地元との綿密な調整などが必要となる環境での施工を余儀なくされるものでした。

その他にも、歩道部のインターロッキング舗装、電柱移設、さらに側溝集水木の既設人孔への接続、既設側溝撤去、路盤入換えなどの残工事も含まれている中で、工期に迫られるという非常に厳しい現場でした。

近隣住民の方にはすれば、当社が施工を行う前から様々な工事が行われてきた中で、更に工事期間中にご協力いただく事となるため、ご理解いただけるようご説明をする事に全力を注ぎました。

場所が駅前という事もあり、通勤される方々が日々通行されます。その中に、車いすで毎日通勤される女性がいらっしゃり、道がガタガタと走りにくくなってしまっているにもかかわらず、「ありがとうございます。」とお声がけしてくださいました。厳しい施工環境の中、心が折れそうになる事もありましたが、あの言葉とハンデなど気にもとめない振る舞いに勇気づけられて、何とか完了する事ができたように思います。

この場所は、私にとって何か縁があるのでしょうか、8年前に駅ロータリー工事にも携わらせていただきました。当時小学生だった娘は、今年高校を卒業いたしました。

この度の受賞に対し、工事期間中ご協力いただきました近隣住民の皆様をはじめ、宇都宮土木事務所の皆様、関係された全ての皆様に感謝申し上げますとともに、私を支え続けていただいた家族と、車いすの女性に心より御礼申し上げ、受賞のご挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。



■工事概要

- 所 轄 機 関／栃木県宇都宮土木事務所
- 事 業 名／舗装工事 雀宮駅前線
その1(補助街路)
- 路 線 名／3・4・109号雀宮駅前線
- 事 業 箇 所／宇都宮市雀の宮



舗装工事 408号宇都宮高根沢バイパスその13(快安道補) 施工会社／宇都宮土建工業株式会社

所長表彰 受賞現場に ついて

令和元年5月19日に408号宇都宮高根沢バイパス6.6kmが開通し、県道宇都宮向田線（野高谷）と宇都宮烏山線（宝積寺）が結ばれました。東北自動車道 矢板ICから常磐道谷和原IC（茨城県つくばみらい市）を結ぶ常総・宇都宮東部道路の一部が開通したことにより、広域的な交流・経済・流通が益々活性化することを期待致します。

私は、野高谷交差点北側板戸町地内の延長約400m区間の本線舗装工事・副道工事を担当させて頂きました。

当工事は、本線を仮開通し車両を野高方面へ通行させながらの施工でした。信号が無い直線のため、猛スピードで走行する車両が後を絶たず、地域の方・通行車両・作業員の事故防止に気を遣いました。そのような状況の中、当該工区の南側終点部においては、隣接工区が未供用のため、通行止めをしてクランク状に現道へ迂回誘導しなければなりませんでした。バリケードやLED電光掲示板など、視認性を考慮してあらゆる安全対策を行いました。それでも衝突されそうになることが多々ありましたので、大過なく竣工し無事に開通式を迎えられたことに安堵しております。

ご協力頂きました地域の皆様、ご指導頂きました発注者様に心より感謝申し上げます。また、弊社の仲間にもサポートして頂きましたので、社員皆で戴けた感慨深い表彰になりました。

ご協力頂きました地域の皆様、ご指導頂きました発注者様に心より感謝申し上げます。

また、弊社の仲間にもサポートして頂きましたので、社員皆で戴けた感慨深い表彰になりました。



■工事概要

- 所 轄 機 関／栃木県宇都宮土木事務所
- 事 業 名／舗装工事 408号宇都宮高根沢バイパスその13 (快安道補)
- 路 線 名／一般国道 408号
- 事 業 箇 所／宇都宮市板戸町



舗装工事 121号その2(快安道補) 施工会社／株式会社丸あ組

所長表彰 受賞現場に ついて

栃木県舗装協会執行部・事務局・会員の皆様のご指導のもと、弊社の舗装工事が所長表彰をいただきまして心より感謝申し上げます。

この工事は、道路改良工事が完成したらすぐ施工しなければならない、舗装工事が完成したら別発注の区画線工事がすぐ待ち受けており工程管理が非常に難しいものでした。舗設施工の5日間は他の工事をほとんどストップさせて弊社の社員20名のほとんどを動員して事に当たりました。直営班を持っている強みが発揮できたものと自負しております。

技術的には、道路改良した部分から既設道路へ切削オーバーレイでの変化点のすりつけが難しかったのですが、縦断横断の水準測量を綿密に行い、なんとか平坦性よく施工することができました。

すべて夜間工事で、交差点近くで交通量も多く交通誘導にも苦労しましたが、発注担当者・主任監督員・総括監督員にも恵まれ、無事故無災害で完成することができました。今後も安全第一で高品質の施工を心がけていきたいと思っております。



■工事概要

- 所 轄 機 関／栃木県宇都宮土木事務所
- 事 業 名／舗装工事 121号その2
(快安道補)
- 路 線 名／一般国道 121号
- 事 業 箇 所／宇都宮市環状南

優良建設工事技術者を受賞して

東武建設株式会社
石田 貴之



この度は、栃木県優良建設工事技術者表彰をいただき、誠にありがとうございます。

これまで、ご指導を賜りました発注者の皆様及び工事に携わった協力業者の皆様に感謝申し上げます。

私が携わった道路改良工事の安全対策は「見える化・聞こえる化」「バック走行の減少」をキーワードに事故防止対策を実施しました。

見える化については埋設物・架空線等の調査を実施してマップを作成し位置図・試掘写真(横断図)を現場に掲示誰でも現地で分かるよう見える化を図りました。

聞こえる化については、周辺住民の方々に注意喚起のため、音声案内(センサー付)を設置しました。

大型車両のバック走行については、県道交差点から現場起点の300m区間に大型車両が回転できる場所が無いため現場起点に回転場を設置しました。

以上の安全管理の中の1つ「バック走行の減少」は、事故のリスク低減と長区間に誘導員を配置することが不要となりました。

現在、建設業の深刻な課題である作業従事者の高齢化や人員不足が創意工夫により少しでも改善できるよう今後も管理したいと思います。

今後ともご指導の程、よろしくお願い致します。

優良建設工事技術者を受賞して

岩原産業株式会社
小林 正和



この度は、栃木県優良建設工事技術者として表彰いただきまして、誠にありがとうございます。また、このような名誉ある賞を受賞するにあたり、ご指導賜りました発注者様、ご協力いただきました工事関係者の皆様はこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

私が従事した現場は、交差点部の道路工事や夜間の舗装工事など、交通量も多く工程の調整や近隣対応など必要以上に大変でありましたが、全従事者一丸となって安全第一を最優先に考え確実に実施したことにより、無事故無災害で工事を完了することが出来ました。

今後は、週休二日制の導入やコロナ対策など、日々変わ

りゆく建設現場に対応していくこと、技術者のスキルアップが必要になってくるかと思えます。また、若手技術者の発想力や柔軟性を積極的に取り入れつつ、自分が諸先輩方からご指導いただき培った技術を今後の若手育成に生かしていきたいと考えております。今後とも受賞に恥じぬよう現場代理人として常に高い安全意識を持ち、現場一丸となって現場に潜む危険を一つでも多く減らし、技術や安全の向上に努めていきたいと思えます。

優良建設技術者の受賞にあたり

那須土木株式会社

畠田 勇



この度、優良建設技術者として表彰を頂きまして、誠にありがとうございます。この受賞は、自分だけの成果ではありません。これまでに自分を指導してくれた先輩方並びに会社の皆様、工事に携わっていただいた関係者の皆様のご協力があってこそこの受賞だと感謝しております。

私は建設業に従事して35年経ちました。近年は市街地の舗装工事に携わっていますが日々刻々と変化する建設業において、適応に追われている中、忘れてならないことがあります。それは工事を進めていく上で、「お客様は納税者」を常に念頭に置き、お客様(第三者)の立場になり物事を考え、役に立ちたい気持ちを持ち続け、環境保全を重視して工事地域の住民に感謝することです。それは地域

住民の目線であり、通行車両の運転者・歩行者であり、それらの目線で見ると訓練をしていないと「安全・安心・高品質」のものは提供できないと思います。平穏な場所で工事が始まり、騒音や振動、粉塵などの問題で起きうるリスクを最小限にとどめることが自分たちの義務であり地域への貢献にもなると考えて工事を進めてきました。

これからも、技術と安全意識の向上を目指すと共に、若手技術者を育成し、建設業の将来に少しでも貢献できればと思っています。



カンセキスタジアムとちぎ(栃木県総合運動公園陸上競技場)

栃木県総合運動公園陸上競技場は、県内唯一の第1種公認競技場として、昭和55年の「栃の葉国体」以来、長年にわたり本県スポーツの拠点として役割を担ってきました。しかしながら、経年による施設の老朽化や各種施設基準の改定等により、大規模な競技大会への対応が課題となっておりました。

この為、隣接する未利用県有地(宇都宮競馬場跡地)に新スタジアムを整備しました。全国規模の大会やプロスポーツの試合に対応する為、施設基準は第1種公認陸上競技場やJリーグ施設基準に準拠しました。観客席数は、他都道府県のスタジアムの状況、Jリーグ主管試合の開催等を踏まえ、25,000席程度としました。

これにより、令和4年に開催する「いちご一会とちぎ国体」及び「栃木SC(Jリーグ)」の試合会場として使用できる施設となりました。また、県民に愛され、県民が誇れる、県民総スポーツの推進拠点としてスポーツを通じてすべての人々が幸福で豊かな生活を営むことができる社会の創出を目指しています。

■工事概要

- 所 轄 機 関 / 栃木県総合スポーツゾーン整備室
- 施 設 名 / カンセキスタジアムとちぎ
(栃木県総合運動公園陸上競技場)
- 所 在 地 / 宇都宮市西川田4-1-1
- 施 設 概 要 / 陸上競技場(第1種公認)
全天候型舗装、400mトラック9レーン
/ サッカー場(Jリーグ施設基準)
天然芝1面、ピッチ105m×68m
- 事 業 費 / 総事業費 約216億円
- 事 業 期 間 / 平成29(2017)年度～
令和2(2020)年度
- 舗装施工会社 / 山本・大幹・野澤特定建設工事共同企業体





足利市 鹿島山下通り 山前アンダー

「山前アンダー」は、県道256号線（竜舞山前停車場線）と市道三重小俣通りをアンダーパスで結ぶ工事でした。市道鹿島山下通り（山前アンダー）は、足利市が1999年度から整備を進め、2020年の完成となり5月24日に開通しました。

この工事の完成により、これまでJR両毛線で南北に分断されていた市街地が一体化され、北関東自動車道太田桐生ICへのアクセスも容易になりました。

■工事概要

- 発注者／足利市役所
- 事業名／道整備 市道鹿島山下通り 舗装新設工事
- 路線名／市道 鹿島山下通り
- 事業箇所／足利市鹿島町、山下町
- 事業延長／L=246.3 m
- 計画幅員／W=6.6～7.1 m
- 総事業費／57億円
- 事業期間／平成11年度～令和2年度
- 舗装施工会社／岩澤建設(株)他





道の駅たかねざわ 元気あっぷむら

2020年4月、高根沢町に「道の駅」機能と「情報発信拠点」を併せ持つ、新たなスポット「道の駅たかねざわ 元気あっぷむら」が誕生しました。イベント広場や情報提供施設をはじめ、親水公園には宿泊やバーベキューができるグランピング施設があります。

「情報発信拠点」は道路情報のほか、高根沢町の観光・イベントなどさまざまな情報を発信し町の魅力を感じてもらえる場所になります。

親水公園には、手ぶらで気軽に楽しめる新しいキャンプスタイル「グランピング」が体験できる宿泊施設がオープン。町の食材をふんだんに使用した料理や四季折々の農村景観、さらにこだわりのインテリアが、くつろぎの空間を演出します。



親水公園グランピング施設

1. (一社)栃木県舗装協会 通常総会

令和2年5月19日、令和2年度通常総会を開催いたしました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、書面議決での開催となりました。

会員数46名のところ全会員の回答をいただき総会が成立。令和元年度の事業報告・収支決算及び令和2年度の事業計画・収支予算(案)について原案通り承認されました。

更に、役員を選任がなされ、右記のとおり就任いたしました。

令和2年度 一般社団法人栃木県舗装協会役員 (敬称略)

| 役職 | 氏名 | 会社名 | 備考 |
|------|-------|----------------|----------------|
| 会長 | 岩澤理夫 | 岩澤建設株式会社 | |
| 副会長 | 岩見高士 | 株式会社 浜屋組 | |
| 副会長 | 和知孝道 | 渡辺建設株式会社 | |
| 理事 | 亀和田 薫 | 米弥工業株式会社 | |
| 理事 | 荒井 学 | 宇都宮土建工業株式会社 | 総務委員 |
| 理事 | 磯部尚士 | 磯部建設株式会社 | 総務委員 |
| 理事 | 岩見 武 | 株式会社 大岩建設 | 総務副委員長 |
| 理事 | 竹内智祐 | 栃舗建設工業株式会社 | 広報副委員長 総務委員 |
| 理事 | 天野雅彦 | 天野建設株式会社 | 技術委員長 総務委員 |
| 理事 | 丸山隆重 | 丸山重機株式会社 | 広報委員長 総務委員 |
| 理事 | 菊池祥一 | 山本建設株式会社 | 総務委員長 |
| 専務理事 | 板橋一衛 | 一般社団法人 栃木県舗装協会 | |
| 監事 | 吉澤定男 | 吉沢建設株式会社 | 安全管理委員長 |
| 監事 | 増淵勝明 | 株式会社 増淵組 | 総務副委員長 |

| | | | |
|----|------|--------------|--|
| 顧問 | 木村好文 | 栃木県議会議員 | |
| 顧問 | 蝶良昭人 | 栃木県議会議員 | |
| 顧問 | 神谷幸伸 | (前)栃木県議会議員 | |
| 顧問 | 菊池 茂 | (前)栃木県舗装協会会長 | |

(令和2年5月19日現在)

2. 永年勤続優良従業員表彰

令和2年5月19日の令和2年度舗装協会通常総会(書面議決)におきまして、永年勤続優良従業員として24名の方々の表彰が決まりました。表彰されました皆様方の、これからのご活躍をご祈念申し上げます。

令和2年度永年勤続優良従業員表彰(規程第5条第1項該当者)15年 (敬称略)

| 会社名 | 役職名 | 氏名 | 勤務期間 | 勤続年数 | 摘要 |
|---------|---------|-------|----------------|------|----|
| 神谷建設(株) | 課長 | 柴田 勉 | 平.16. 6~令. 2.3 | 15年 | |
| 神谷建設(株) | | 梅澤 永 | 平.16. 6~令. 2.3 | 15年 | |
| (株)浜屋組 | 営業部副部長 | 藤島 崇 | 平.11.10~令. 2.3 | 20年 | |
| (株)浜屋組 | 第2土木部係長 | 久保 和浩 | 平.13. 4~令. 2.3 | 19年 | |
| 丸山重機(株) | 総務部係長 | 尾方 広美 | 平.15. 5~令. 2.3 | 16年 | |
| 山本建設(株) | 営業部課長 | 伊東 啓太 | 平. 8. 4~令. 2.3 | 24年 | |

令和2年度永年勤続優良従業員表彰(規程第5条第2項該当者)25年 (敬称略)

| 会社名 | 役職名 | 氏名 | 勤務期間 | 勤続年数 | 摘要 |
|------------|------------|--------|----------------|------|----|
| 磯部建設(株) | 民間営業・開発部次長 | 大島 敏秋 | 昭.58.4~令. 2.3 | 37年 | |
| 岩澤建設(株) | 工事部主任 | 野澤 弘守 | 昭.58.4~令. 2.3 | 37年 | |
| 岩澤建設(株) | 工事部係長 | 田所 八的 | 昭.59.4~令. 2.3 | 36年 | |
| 宇都宮土建工業(株) | 執行役員部長 | 国府田 史宜 | 昭.57.3~令. 2.3 | 38年 | |
| 宇都宮土建工業(株) | 取締役営業管理部長 | 飯野 明 | 昭.56.4~令. 2.3 | 39年 | |
| (株)大岩建設 | 工事部維持課課長 | 大津 勇 | 平. 6.12~令. 2.3 | 25年 | |
| (株)大岩建設 | 工事部土木課課長 | 江崎 竜児 | 平. 7.4~令. 2.3 | 25年 | |
| (株)菊池組 | 次長 | 塩田 臣一 | 平. 5.6~令. 2.3 | 26年 | |
| (株)菊池組 | 課長 | 仲田 祥隆 | 平. 7.4~令. 2.3 | 25年 | |
| (株)谷黒組 | 土木部 | 松本 秀夫 | 昭.63.4~令. 2.3 | 32年 | |
| (株)谷黒組 | 土木部課長 | 後藤 勇二 | 平. 7.4~令. 2.3 | 25年 | |
| 東武建設(株) | 課長補佐 | 沼尾 登三雄 | 平. 7.4~令. 2.3 | 25年 | |
| 栃舗建設工業(株) | 経理係長 | 竹内 康江 | 平. 5.6~令. 2.3 | 26年 | |
| 栃舗建設工業(株) | 工事係長 | 柴田 二夫 | 平. 7.3~令. 2.3 | 25年 | |
| 丸山重機(株) | 土木部課長 | 鈴木 宏行 | 平. 7.1~令. 2.3 | 25年 | |
| 山本建設(株) | 工事長 | 飯野 盛久 | 昭.63.3~令. 2.3 | 32年 | |
| 渡辺建設(株) | 土木部課長 | 橋本 貴之 | 平. 4.4~令. 2.3 | 28年 | |
| 渡辺建設(株) | 土木部課長 | 阿部 勝 | 平. 5.4~令. 2.3 | 27年 | |

3. 令和2年度優良安全管理現場代理人表彰

令和2年度の安全衛生大会は、新型コロナウイルス感染症防止対策の取組みのため中止となりましたが、優良安全管理現場代理人として、8名の方々の表彰が決まりました。

表彰されました皆様方の、これからのさらなるご活躍をご祈念申し上げます。

令和2年度 優良安全管理現場代理人表彰名簿

| 氏名 | 会社名 | 工事名(箇所) |
|------------|-----------|---|
| 東部A 中島 忠 | (株)増測組 | 一般県道小林逆面線 道路改良工事 小林逆面線 その3(快安道補) 宇都宮市宮山田 |
| 東部B 菅野谷 清一 | 増山工業(株) | 一般国道121号 舗装修繕工事121号 その1(道保全単) 真岡市下籠谷 |
| 西部A 福田 光夫 | 東武建設(株) | 一般国道121号 道路改良工事121号 その2(快安道補) 日光市高德 |
| 西部A 竹内 康介 | 栃舗建設工業(株) | 一般国道408号 舗装補修工事408号 その5 宇都宮市竹下町 |
| 西部B 小川 宏志 | 伊藤技建(株) | 一般国道121号 舗装工事121号 その2(快安道補・0債務) 鹿沼市下石川 |
| 南部 佐藤 茂 | 岩澤建設(株) | あがた駅南産業団地 足利市あがた駅南地区用地造成事業 舗装工事 その8 足利市県町 あがた駅南産業団地 |
| 北部A 中川 嘉人 | (株)中山建設 | 一般国道294号 舗装工事294号(快安道補) その2 那須烏山市中山 |
| 北部B 岡野 忠 | 石川建設(株) | 県道折戸西那須野線 道路改良工事 折戸西那須野線 その3(快安道補) 那須塩原市接骨木 |

4. 舗装三県合同協議会

令和2年2月4日 茨城県の「大洗 鷗松亭」において、令和元年度舗装三県合同協議会が開催されました。

三県合同協議会は、群馬、茨城、栃木の三県で構成され、毎年持ち回りで開催し、「アスファルト合材の発注者別総出荷量の推移と道路関係予算の推移」の報告が行われ、その後、「工事量の安定的な確保と発注の平準化」について、更に各県からの提案議題として、「舗装施工管理技術者の有効活用について(栃木県)」、「週休2日・週40時間労働と働き方改革について(茨城県)」、「特定技能外国人の受入れについて(群馬県)」等の意見交換が行われました。

また、各県の皆様の活発なご討議の中で、次回の協議会を栃木県で開催することを決め会議を閉会しました。

更に、閉会後には会場を移動し懇親会を開催。日頃の労をねぎらうとともに、各県・各社の悩みや課題についての情報交換を親密に行いました。



舗装三県合同協議会風景

5. 令和元年度 第1回 安全パトロール

令和元年9月6日から9月24日の間、安全管理委員会による第1回の安全パトロールが実施されました。パトロールは、協会員施工中の工事現場14箇所について安全管理委員が7班に分かれて各地域に向き、各現場及び現場周辺の安全点検を行いました。

調査に当たっては、現場の安全管理上から定められた点検事項30項目、そして、現場の難易度6項目について、各委員が担当地域の工事現場で安全管理が適切に実施されているかを確認し、各点検事項の評価を行い必要に応じ、現場で注意、指導助言等を行いました。

今回の調査箇所は、着工直後から竣工間近の現場が調査箇所となり、工事の進捗である出来高が平均で約50%で、また評価点数で最高が90点、最低で73点となり、平均では81点という状況でした。

パトロール現場は、供用している道路や狭隘区間の現場であり、一般車両への規制や誘導、更には自転車や歩行者の交通安全の確保に苦慮していました。また占用物(電柱)移設が支障となり、工事の進捗が図れないなど厳しい現場がありました。

今後も現場や現場周辺の安全を確保するため、注意事項や指導事項を早急に改善し、周辺環境に十分配慮した安全管理を行い、工事現場周辺も含めて事故防止に努めていただく必要があると思われます。

なお、パトロール結果は下記のとおりであり、今後の安全管理を図るために記載いたしますので参考にして下さい。

● 適正評価事項

1. 熱中症対策として、現場に熱中症測定器を設置し、熱中症指数を計測するとともに旗の色分け(危険の場合は赤色・警戒の場合は黄色の旗等)で、作業員が一目でわかる工夫をしていた。
2. 交通量の多い交差点での工事で渋滞のため、警察と協議し、信号を点滅にして、渋滞緩和を行っていた。
3. 現場周辺のハザードマップを作成し、現場に掲示し朝礼等のKY時に啓蒙していた。
4. バックセンサー付きのローラーを使用し、安全管理に配慮されていた。

● 注意・指導事項

1. バックホウのキーがシートに置いたままになっている。
2. 不良な吊り具は処分すると良い。
3. 作業帯をバイロン等で確保すると良い。

● 苦慮している事項

1. 周辺の工場や建築現場との絡みで、施工時期の調整に苦労した。
2. 契約工期が12月上旬となっていたが、発注者からの要請で10月上旬の開通に間に合わせる施工となった。
3. 支障電柱等の移設が未定であり、移設部分の箱抜き施工とならざるを得ない。

● パトロール実施状況(9月6日～9月24日)

| 班名 | 実施日 | 調査箇所数 |
|------|----------|-------|
| 東部 A | 9月12日(木) | 1箇所 |
| 東部 B | 9月10日(火) | 1箇所 |
| 西部 A | 9月20日(金) | 2箇所 |
| 西部 B | 9月10日(火) | 3箇所 |
| 南部 | 9月 6日(金) | 1箇所 |
| 北部 A | 9月24日(火) | 2箇所 |
| 北部 B | 9月24日(火) | 4箇所 |
| 計 | | 14箇所 |



東部A



東部B



西部A



西部B



南部



北部A



北部B

6. 令和元年度 第2回 安全パトロール

令和元年11月21日から12月5日の間、安全管理委員会による第2回の安全パトロールが実施されました。パトロールは、協会員施工中の現場7箇所について安全管理委員が5班に分かれて各地域に出向き、各現場及び現場周辺の安全点検を行いました。

調査に当たっては、現場の安全管理上から定められた点検事項30項目、そして、現場の難易度6項目について、各委員が担当地域の工事現場で安全管理が適切に実施されているかを確認し、各点検事項の評価を行い必要に応じ、現場で注意、指導助言等を行いました。

今回の調査箇所は、着工直後から竣工間近の現場が調査箇所となり、工事の進捗である出来高は平均で約49%で、また評価点数は最高89点、最低で77点であり、平均では82点という状況でした。

● 適正評価事項

1. 足場が良く整備されていてよい。傾斜調整器具が使用されていた。
2. 道路のセンター側に警備員が配置され、レーキマンと一般車両との接触防止が取られている。作業されている方々の安全意識が良好である。
3. 建設機械の作業計画に作業員のサインもあり、意義のあるKY活動がなされていた。
4. 仮設トイレの全面に目隠しのフェンスを設けていて、美観的に良好であった。

● 注意・指導事項

1. 重機のキーが抜かれているが、椅子の上に置いてあるのは問題である。
2. 消火器が資材に隠れていたため、すぐに分かる所に置かず、表示板を設置すべきである。
3. 工事車両は、寸時の駐車でも歯止めを設置すると良い。

● 苦慮している事項

1. 朝の時間帯に、工区内に隣接の複数アパートから出る車両や通過車両で混雑し、安全管理に苦慮している。
2. 路盤での交通開放に伴う苦情や要望が多数あることから、速やかな工事の完成が求められるなど、その対応に苦慮している。
3. 一般車両が工事期間内は入ってくるため、路盤の管理が大変であり、かつ車両との事故等には必要以上の配慮が伴った。

パトロール現場は、ほとんどの現場が狭隘な道路であり、一般車両への規制や誘導、更には自転車や歩行者の交通安全の確保に苦慮していました。

また、圃場整備工事と競合しての工事箇所では、協議調整等に苦慮され、工程の進捗が思うように図れないなどの現場がありました。

今後も、現場や現場周辺の安全を確保するため、注意事項や指導事項を早急に改善し、周辺環境に十分配慮した安全管理を行い、工事現場周辺含めて事故防止に努めていただく必要があると思われまます。

なお、パトロール結果については、下記のとおりでありましたので、今後の安全管理を図るために記載致しますので参考にして下さい。

● パトロール実施状況(11月21日～12月5日)

| 班名 | 実施日 | 調査箇所数 |
|------|-----------|-------|
| 東部 A | 11月29日(金) | 1箇所 |
| 東部 B | — | — |
| 西部 A | 11月21日(木) | 2箇所 |
| 西部 B | — | — |
| 南部 | 12月 3日(火) | 1箇所 |
| 北部 A | 11月21日(木) | 1箇所 |
| 北部 B | 12月 5日(木) | 2箇所 |
| 計 | | 7箇所 |



東部A



西部A



南部



北部A



北部B

7. 道路環境美化活動(愛ロード事業)

道路は通学・通勤・経済活動等、子供から高齢者までの多くの県民が社会活動を行う上で、最も身近な公共施設であります。

近年の道路環境は一部の心無い人達により、カン・ペットボトル等のごみの不法投棄による悪化が目立ち、不快だけでなく、交通事故の原因にもなるなど悩ましい問題となっています。

そこで当協会は、ボランティア団体として、ポイ捨てされた空きカン等のゴミ拾いや雑草の除去等の清掃を通して、道路環境の向上、環境美化活動を行うことにより、道路利用者の道路を愛する心を育てています。具体的には、「道路」を清潔で安全・快適に利用できるようにするため、環境美化ボランティア活動事業として「愛ロードとちぎ」を行うことにより、道路に対する道路利用者のマナーと意識向上を図ることが期待されます。

今年で10年目を迎えるこの事業は、栃木県舗装協会と宇都宮市、道路管理者である県がパートナーとして連携協力し、主要地方道路宇都宮向田線の宇都宮市塙田1丁目(塙田トンネル)から田川東橋の約1.5kmにおいて、安全で快適な道路環境の維持向上を図ると共に、安全で快適な県土づくりと道路利用者の意識向上を図る目的として行われ、1回につき約30名程度の参加者により、年6回の清掃作業活動を実施しています。

今年度の第1回愛ロードは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となりましたが、第2回・第3回は三密にならないよう注意して開催いたしました。



令和2年度第2回愛ロード(塙田トンネル)



令和2年度第3回愛ロード(塙田トンネル)

令和元年度の実施状況 開催日及び参加人員

| | | | | |
|------|-------|--------|-------|-----|
| ●第1回 | 平成31年 | 4月10日 | …………… | 30名 |
| ●第2回 | 令和 元年 | 6月12日 | …………… | 29名 |
| ●第3回 | 令和 元年 | 8月 7日 | …………… | 30名 |
| ●第4回 | 令和 元年 | 10月9日 | …………… | 29名 |
| ●第5回 | 令和 元年 | 12月12日 | …………… | 25名 |
| ●第6回 | 令和 2年 | 2月12日 | …………… | 27名 |

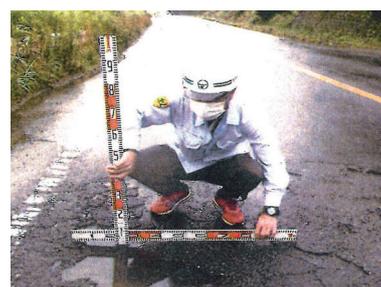
令和2年度の実施状況及び予定 開催日及び参加人員

| | | | | |
|------|-------|--------|-------|--------------------|
| ●第1回 | 令和 2年 | 4月 8日 | … | 新型コロナウイルス感染防止のため中止 |
| ●第2回 | 令和 2年 | 6月10日 | …………… | 31名 |
| ●第3回 | 令和 2年 | 8月 5日 | …………… | 30名 |
| ●第4回 | 令和 2年 | 10月14日 | …………… | 予定 |
| ●第5回 | 令和 2年 | 12月 9日 | …………… | 予定 |
| ●第6回 | 令和 3年 | 2月10日 | …………… | 予定 |

8. 道路の現況調査

令和2年5月下旬から8月中旬にかけて、県内7地区83路線の道路の現況調査を実施しました。本調査は、昨年度に続き実施したもので、各土木事務所の担当者と協議する中で、各所の重要と思われる路線(区間)を選定し、各地区会員による目視による調査を行ったところです。

調査状況としては、延長にして約150kmの箇所、「亀甲状のクラック」や「わだち掘れ」などの箇所を把握しました。なお、本道路の調査については今後「継続的な調査」として、調査地域や調査路線の拡大等を図る中で、「道路利用者の安全・安心な道路の確保」、更には「道路舗装の長寿命化」に向けて、舗装の専門業者、「プロの目」で把握した内容を、道路管理者に対して報告するとともに、より良い補修工法など助言していきたいと考えます。



調査路線・不良箇所

| | | | | | | |
|--------|-----------|------|-----|----------|-----|----------|
| ・宇都宮地区 | 一般国道119号外 | 9路線 | 延長＝ | 29,122m | 面積＝ | 99,449㎡ |
| ・鹿 沼地区 | 一般国道121号外 | 2路線 | 延長＝ | 31,131m | 面積＝ | 199,380㎡ |
| ・日 光地区 | 一般国道120号外 | 2路線 | 延長＝ | 35,607m | 面積＝ | 39,782㎡ |
| ・矢 板地区 | 一般国道461号外 | 25路線 | 延長＝ | 26,133m | 面積＝ | 189,381㎡ |
| ・大田原地区 | 一般国道461号外 | 9路線 | 延長＝ | 8,120m | 面積＝ | 56,432㎡ |
| ・烏 山地区 | 一般国道293号外 | 2路線 | 延長＝ | 57m | 面積＝ | 13,240㎡ |
| ・安 足地区 | 一般国道293号外 | 27路線 | 延長＝ | 21,479m | 面積＝ | 151,741㎡ |
| ・合 計 | 7地区 | 83路線 | 総延長 | 151,650m | | |

9. 技術研修会 (ICT舗装)

令和2年8月20日に会員企業(佐藤建設工業(株))の会議室及び資材グラウンドにおいて、ICT舗装工事に関する重機械(モーターグレーダー)の活用方法や、3Dソフトによる測量及び計画図の作成、更に施工機械へのデータ入力等に関する実務研修会を、各技術委員と各社の従業員27名が参加して開催しました。

研修会に先立ち、天野技術委員長から本日の研修会はICT舗装に関する実務研修会であり、県ではICTを活用した舗装工事を今年度から実施されるので、まずはICT舗装の基礎的な知識をしっかりと学んで頂き、ICTを活用する舗装工事に対処される場合は、本日の研修会の内容を活かして頂きたいとの挨拶がありました。

ICTの実務経験の豊富な佐藤建設工業の高塩賢二様を講師として、3Dソフトによる測量や計画図の作成、更には施工機械へのデータ入力等に至るまでの講義を聴講し、その後、講義にて作成したデータを元に作業現場の基準点の設置、併せて作業重機に作成データを挿入する中で、各参加者が重機のオペレーターとなって実践的な路盤の敷均しの作業を行いました。

参加者の方々からは、ICTの活用により効果的な作業となり、かつ昨今の人員不足の中でも、品質の良い、スピード感のある工事が出来るものとの期待の声が聞かれました。

非常に暑い中(気温35℃)ではありましたが、講師をはじめとする佐藤建設工業(株)様の手厚い気配りをいただき、非常に有意義な研修会となりました。



ICT実務研修会風景

10. とちぎ建設技術センターによる研修 (舗装技術)

令和2年度の技術センター舗装研修として、宇都宮市竹林町の「技術センター研修室」にて、当協会員を始め県土整備部及び市町村の技術職員の方々が出席し、舗装に関わる技術研修会が開催されました。

尚、研修の内容は、1.舗装技術(～製造から設計～) 2.舗装技術(～維持管理工法～)となっており、各講師から舗装の専門的講義を頂きました。

1. 舗装技術(～製造から設計～) 令和2年9月15日(火)

- ・ 舗装材料、舗装設計及び補修の実務
- ・ 路床・路盤試験の説明
- ・ アスファルト配合設計
講師:ニチレキ(株)関東支店 神田 伸行 氏
- ・ アスファルトプラントの説明
講師:ニチレキ(株)関東支店 三上 隆司 氏
- ・ アスファルトプラント実習
講師:瑞穂瀝青工業(株)、磯部建設(株)アスファルト合材工場

2. 舗装技術(～維持管理工法～) 令和2年9月17日(木)

- ・ 県内の道路瑕疵の現況
講師:栃木県県土整備部道路保全課
道路管理担当 課長補佐(GL) 福田 智徳 氏
- ・ 舗装の維持管理について
- ・ 切削オーバーレイ、路上再生路盤工法及び、クラックシール・薄層表面処理工法について
講師:ニチレキ(株)関東支店 三上 隆司 氏



ニチレキ(株)による講習風景



プラント研修 瑞穂瀝青工業(株)



プラント研修 磯部建設(株)アスファルト合材工場

11. 各種委員会正副委員長名簿

(敬称略)

| 委員会名 | 委員長 | 副委員長 | 委員 |
|---------|-----------------|--------------------------------------|-----|
| 総務委員会 | 菊池 祥一 (山本建設(株)) | 岩見 武 (株)大岩建設 増渕 勝明 (株)増渕組 | 12名 |
| 技術委員会 | 天野 雅彦 (天野建設(株)) | 佐藤 俊之 (佐藤建設工業(株)) 大塚 照夫 (株)増渕組 | 12名 |
| 安全管理委員会 | 吉澤 定男 (吉沢建設(株)) | 岩澤 賢典 (岩澤建設(株)) 細谷 房夫 (渡辺建設(株)) | 47名 |
| 広報委員会 | 丸山 隆重 (丸山重機(株)) | 竹内 智祐 (栃舗建設工業(株)) 遠藤 充正 (岩澤建設(株)) | 12名 |

(令和2年6月16日現在)

一般社団法人 栃木県舗装協会 会員名簿

| 会社名 | 代表者 | | TEL | FAX | 所在地 |
|------------|---------|-------|--------------|--------------|-----------------------------|
| | 役職 | 氏名 | | | |
| 天野建設(株) | 代表取締役 | 天野 雅彦 | 0287-23-2520 | 0287-22-3585 | 〒324-0011 大田原市北金丸1546-7 |
| (株)生駒組 | 代表取締役 | 生駒 憲一 | 0287-36-0648 | 0287-37-1466 | 〒329-2735 那須塩原市太夫塚5-221 |
| 石川建設(株) | 代表取締役 | 石川 裕之 | 0287-62-0054 | 0287-63-8357 | 〒325-0045 那須塩原市高砂町5-12 |
| 磯部建設(株) | 代表取締役 | 磯部 尚士 | 0288-22-5111 | 0288-22-6222 | 〒321-1261 日光市今市1525 |
| 伊藤技建(株) | 代表取締役 | 伊藤 守行 | 0289-65-4121 | 0289-65-4145 | 〒322-0045 鹿沼市上殿町687-1 |
| (株)猪股建設 | 代表取締役 | 猪股 弘樹 | 0287-59-0114 | 0287-37-5515 | 〒324-0206 大田原市中野内2126 |
| (株)入江組 | 代表取締役 | 入江 克拓 | 028-656-1132 | 028-656-1154 | 〒321-0112 宇都宮市屋板町578-250 |
| 岩澤建設(株) | 代表取締役社長 | 岩澤 理夫 | 0284-70-3111 | 0284-70-3000 | 〒326-0324 足利市久保田町564-1 |
| 岩原産業(株) | 代表取締役 | 岩原 正樹 | 028-662-8441 | 028-663-3091 | 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地6-12 |
| (株)薄井土木 | 代表取締役 | 薄井 幹夫 | 0287-65-2234 | 0287-65-2289 | 〒329-3152 那須塩原市島方379-9 |
| 宇都宮土建工業(株) | 代表取締役社長 | 荒井 学 | 028-656-1222 | 028-656-7569 | 〒321-0112 宇都宮市屋板町568-1 |
| (株)大岩建設 | 代表取締役 | 岩見 武 | 0287-23-1610 | 0287-23-3250 | 〒324-0042 大田原市末広1-4-40 |
| 上岡土建(株) | 代表取締役 | 上岡 利之 | 0289-76-2788 | 0289-76-1472 | 〒322-0026 鹿沼市茂呂252-1 |
| 神谷建設(株) | 代表取締役 | 神谷 静子 | 0289-65-2121 | 0289-65-2124 | 〒322-0034 鹿沼市府中町383 |
| (株)菊地組 | 代表取締役 | 菊池三紀男 | 028-664-3348 | 028-664-3250 | 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地45-2 |
| 小平興業(株) | 代表取締役 | 石黒 靖規 | 028-658-1600 | 028-659-0284 | 〒321-0151 宇都宮市西川田町1164 |
| 桜岡建設(株) | 代表取締役 | 櫻岡 増実 | 0287-23-3456 | 0287-23-7646 | 〒324-0016 大田原市北大和久24 |
| (株)佐藤組 | 代表取締役 | 米岡 次夫 | 0287-98-3782 | 0287-98-3763 | 〒324-0403 大田原市湯津上1140 |
| 佐藤建設工業(株) | 代表取締役社長 | 佐藤 俊之 | 028-682-6524 | 028-682-0128 | 〒329-1334 さくら市押上1065 |
| (株)シンエヌ | 代表取締役 | 井上 洋 | 028-634-7280 | 028-634-7281 | 〒320-0842 宇都宮市京町9-50 |
| 大幹建設(株) | 代表取締役社長 | 入江 誠 | 028-656-2615 | 028-656-2427 | 〒321-0112 宇都宮市屋板町578-105 |
| (株)高久組 | 代表取締役 | 高久 秀将 | 0287-72-0148 | 0287-72-5507 | 〒329-3222 那須町大字寺子丙 1 |
| (株)谷黒組 | 代表取締役社長 | 谷黒 公重 | 0287-32-2220 | 0287-32-2827 | 〒329-2921 那須塩原市塩原1100 |

| 会社名 | 代表者 | | TEL | FAX | 所在地 |
|-----------|---------|--------|--------------|--------------|------------------------------|
| | 役職 | 氏名 | | | |
| (株)千葉建設 | 代表取締役 | 千葉 恭裕 | 028-658-8746 | 028-658-3199 | 〒321-0155 宇都宮市西川田南1-47-20 |
| (株)津野田土木 | 代表取締役 | 津野田 哲 | 0285-53-6451 | 0285-53-6246 | 〒329-0527 河内郡上三川町上神主462-1 |
| 東武建設(株) | 取締役社長 | 関 正一 | 0288-21-8321 | 0288-21-7385 | 〒321-2411 日光市大桑町138 |
| (株)東部興業 | 代表取締役 | 高田 和幸 | 0285-56-2509 | 0285-56-2855 | 〒329-0603 上三川町大字東蓼沼156 |
| 東武道路工業(株) | 代表取締役 | 伊藤 章夫 | 0288-27-1155 | 0288-27-0584 | 〒321-1102 日光市板橋西原3287-1 |
| 栃舗建設工業(株) | 代表取締役 | 竹内 智祐 | 028-648-2594 | 028-648-8670 | 〒320-0851 宇都宮市鶴田町3620-7 |
| 中村土建(株) | 代表取締役社長 | 渡邊 幸雄 | 028-622-6581 | 028-622-6292 | 〒320-0014 宇都宮市大曾4-10-19 |
| (株)中山建設 | 代表取締役 | 阿久津 太 | 0287-88-7145 | 0287-88-7147 | 〒321-0526 那須烏山市田野倉819-1 |
| 那須土木(株) | 代表取締役 | 玉木 茂 | 0287-23-5678 | 0287-23-0355 | 〒324-0056 大田原市中央1-13-10 |
| 日光舗装(株) | 代表取締役 | 神子谷志津雄 | 0289-85-2047 | 0289-85-2864 | 〒322-0305 鹿沼市口栗野108-1 |
| (株)野澤實業 | 代表取締役 | 野澤 充広 | 028-656-2851 | 028-656-6422 | 〒321-0921 宇都宮市瑞穂3-7-9 |
| 野中建設(株) | 代表取締役 | 野中伸之助 | 028-624-9890 | 028-624-9891 | 〒320-0004 宇都宮市長岡町384-4 |
| (株)浜屋組 | 代表取締役社長 | 岩見 高士 | 0287-43-1181 | 0287-43-1184 | 〒329-2164 矢板市本町12-6 |
| 増山工業(株) | 代表取締役 | 増山 邦夫 | 0285-82-3610 | 0285-84-0909 | 〒321-4307 真岡市西郷2235 |
| (株)増淵組 | 代表取締役社長 | 増淵 勝明 | 028-633-7373 | 028-637-4401 | 〒321-0933 宇都宮市築瀬町2500-15 |
| (有)松本工務店 | 代表取締役 | 松本 友一 | 0285-73-1600 | 0285-74-5454 | 〒321-4523 真岡市さくら4-1-20 |
| (株)丸あ組 | 代表取締役 | 荒井 恭一 | 028-633-6664 | 028-635-8664 | 〒321-0933 宇都宮市築瀬町1947-8 |
| マルホ建設(株) | 代表取締役 | 星 豪紀 | 0287-57-0008 | 0287-23-6807 | 〒324-0215 大田原市南方530 |
| 丸山重機(株) | 代表取締役 | 丸山 隆重 | 0287-65-2311 | 0287-65-2314 | 〒329-3157 那須塩原市大原間西1-7-5 |
| 山本建設(株) | 代表取締役社長 | 菊池 祥一 | 028-635-6151 | 028-635-6255 | 〒320-0864 宇都宮市住吉町19-14 |
| 吉沢建設(株) | 代表取締役 | 吉澤 定男 | 0289-62-4916 | 0289-62-6070 | 〒322-0006 鹿沼市富岡1342 |
| 米弥工業(株) | 代表取締役社長 | 亀和田 薫 | 028-624-6001 | 028-624-6003 | 〒320-0072 宇都宮市若草3-12-5 |
| 渡辺建設(株) | 取締役会長 | 和知 孝道 | 028-661-5551 | 028-662-9562 | 〒321-0961 宇都宮市今泉新町180 |

(令和2年8月現在)

一般社団法人 栃木県舗装協会 会員



天野 雅彦
天野建設(株)



生駒 憲一
(株)生駒組



石川 裕之
石川建設(株)



磯部 尚士
磯部建設(株)



伊藤 守行
伊藤技建(株)



猪股 弘樹
猪股建設(株)



入江 克拓
入江組(株)



岩澤 理夫
岩澤建設(株)



岩原 正樹
岩原産業(株)



薄井 幹夫
薄井土木(株)



荒井 学
宇都宮土建工業(株)



岩見 武
大岩建設(株)



上岡 利之
上岡土建(株)



神谷 静子
神谷建設(株)



菊池 三紀男
菊池組(株)



石黒 靖規
小平興業(株)



櫻岡 増実
桜岡建設(株)



米岡 次夫
佐藤組(株)



佐藤 俊之
佐藤建設工業(株)



井上 洋
シンエヌ(株)



入江 誠
大幹建設(株)



高久 秀將
高久組(株)



谷黒 公重
谷黒組(株)



千葉 恭裕
千葉建設(株)



津野田 哲
津野田土木(株)



関 正一
東武建設(株)



高田 和幸
株東部興業



伊藤 章夫
東武道路工業(株)



竹内 智祐
枋舗建設工業(株)



渡邊 幸雄
中村土建(株)



阿久津 太
株中山建設



玉木 茂
那須土木(株)



神子谷 志津雄
日光舗装(株)



野澤 充広
株野澤實業



野中 伸之助
野中建設(株)



岩見 高士
株浜屋組



増山 邦夫
増山工業(株)



増渕 勝明
株増渕組



松本 友一
有松本工務店



荒井 恭一
株丸あ組



星 豪紀
マルホ建設(株)



丸山 隆重
丸山重機(株)



菊池 祥一
山本建設(株)



吉澤 定男
吉沢建設(株)



亀和田 薫
米弥工業(株)



和知 孝道
渡辺建設(株)

1. 栃木県アスファルト合材協会 定時総会

令和2年5月12日、令和2年度の定時総会を開催いたしました。今年度は新型コロナウイルス感染症防止対策として、書面議決となりました。

会員数19名のところ全会員の回答をいただき総会が成立。令和元年度の事業報告・収支決算及び令和2年度の事業計画・収支予算(案)について、原案通り可決承認されました。

更に、役員を選任がされ、右記のとおり就任いたしました。

令和2年度 栃木アスファルト合材協会役員 (敬称略)

| 役職 | 氏名 | 会社名 |
|-----|-------|--------------------|
| 会長 | 磯部 尚士 | 磯部建設 株式会社 |
| 副会長 | 川上 清 | 瑞穂澁青工業 株式会社 |
| 副会長 | 太刀川益弘 | 東武道路工業 株式会社 |
| 理事 | 小林 徹郎 | 光洋建設 株式会社 |
| 理事 | 相澤 満伸 | 前田道路 株式会社 栃木合材工場 |
| 理事 | 重高 克彦 | 株式会社 浜屋組 |
| 理事 | 川崎 亮 | 栃木北アスコン 株式会社 |
| 監事 | 野中 武司 | 日本道路 株式会社 栃木合材センター |
| 監事 | 田村 武久 | 世紀東急工業 株式会社 佐野混合所 |

| | | |
|-----|---------|--------------------|
| 相談役 | 増 淵 秋 雄 | (元)栃木県アスファルト合材協会会長 |
| 相談役 | 岩 見 高 士 | (前)栃木県アスファルト合材協会会長 |
| 相談役 | 板 橋 一 衛 | 栃木県アスファルト合材協会 |

(令和2年5月12日現在)

2. 栃木県アスファルト合材協会 功労者表彰

令和2年5月12日の令和2年度定時総会(書面議決)におきまして、功労者として、6名の方々の表彰が決まりました。表彰されました皆様方のご活躍をご祈念申し上げます。

令和2年度 功労者表彰名簿 (敬称略)

| 会社名 | 役職名 | 氏名 | 勤務期間 | 勤続年数 |
|-----------------|----------|-------|----------------|------|
| (株)宇都宮アスコン | 製造係長 | 亀田 泰司 | 平.16. 4~令. 2.3 | 16年 |
| 光洋建設(株) | 小山合材工場係長 | 池貝 庄司 | 平.15. 2~令. 2.3 | 17年 |
| ナスアスコン(株) | 係長 | 谷口 隆行 | 平.11. 4~令. 2.3 | 21年 |
| 日本道路(株)栃木合材センター | 課長 | 葛西 誠 | 昭.46. 4~令. 2.3 | 49年 |
| 前田道路(株)栃木合材工場 | 製造管理係長 | 斉藤 健一 | 平. 7. 9~令. 2.3 | 25年 |
| 丸山重機(株) | 機械部課長 | 薄井 力 | 平.13. 5~令. 2.3 | 18年 |

3. 一般社団法人日本アスファルト合材協会 北関東ブロック連絡協議会第32回大会

令和2年9月9日に、茨城県の神栖市 鹿島セントラルホテルにおいて、第32回北関東ブロック連絡協議会を開催する予定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症の状況がパンデミック状態にあることから、今年度の開催は中止となり、来年度に再度茨城県での開催予定となりました。

ただし大会スローガンは決定し、

- ① 快適職場の合い言葉 安全第一 ゼロ災害
- ② エコ運転 するぞ節電 減らすぞCO₂
- ③ 適正価格と確かな品質 未来につながる道しるべ

となっております。

栃木県アスファルト合材協会 会員名簿

| 会社名 | 代表者 | | TEL | FAX | 所在地 |
|------------------------|---------|-------|--------------|--------------|-------------------------------|
| | 役職 | 氏名 | | | |
| 磯部建設(株) | 代表取締役 | 磯部 尚士 | 0288-22-5111 | 0288-22-6222 | 〒321-1261 日光市今市1525 |
| 岩澤建設(株) | 代表取締役社長 | 岩澤 理夫 | 0284-70-3111 | 0284-70-3000 | 〒326-0324 足利市久保田町564-1 |
| (株)宇都宮アスコン | 代表取締役 | 瀬戸 雅淑 | 028-662-7900 | 028-662-1281 | 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地16-2 |
| 大林道路(株) 栃木アスファルト混合所 | 所 長 | 石村 真二 | 0289-75-3156 | 0289-75-1184 | 〒322-0018 鹿沼市池の森555-17 |
| 光洋建設(株) | 取締役副社長 | 小林 徹郎 | 0285-23-1165 | 0285-23-1441 | 〒323-0014 小山市喜沢689 |
| 世紀東急工業(株) 佐野混合所 | 所 長 | 田村 武久 | 0283-24-3618 | 0283-20-1260 | 〒327-0811 佐野市関川町580 |
| 東武道路工業(株) | 専務取締役 | 太刀川益弘 | 0288-27-1155 | 0288-27-0584 | 〒321-1102 日光市板橋西原3287-1 |
| 栃木北アスコン(株) | 代表取締役 | 川崎 亮 | 0287-45-1125 | 0287-45-0727 | 〒329-2221 塩谷郡塩谷町玉生1820 |
| 栃木共同アスコン(株) | 代表取締役 | 川崎 亮 | 0282-82-2011 | 0282-82-6699 | 〒321-0219 下都賀郡壬生町福和田1013-1 |
| 栃木県北アスコン(株) | 代表取締役 | 岩見 武 | 0287-62-3101 | 0287-62-3557 | 〒325-0013 那須塩原市鍋掛1492-2 |
| ナスアスコン(株) | 代表取締役 | 高松 芳樹 | 0287-36-7121 | 0287-36-8831 | 〒329-2745 那須塩原市三区町627-80 |
| 日本道路(株) 栃木合材センター | 所 長 | 野中 武司 | 0289-75-3156 | 0289-75-1184 | 〒322-0018 鹿沼市池の森555-17 |
| (株)浜屋組 | 取締役資材部長 | 重高 克彦 | 0287-43-1181 | 0287-43-1184 | 〒329-2164 矢板市本町12-6 |
| (有)富士川産業 | 代表取締役 | 田村 富一 | 0285-25-2080 | 0285-23-0723 | 〒323-0808 小山市出井1970-2 |
| 前田道路(株) 栃木合材工場 | 工 場 長 | 相澤 満伸 | 0285-48-5211 | 0285-48-2011 | 〒323-0113 下野市上坪山127-1 |
| 丸山重機(株) | 代表取締役 | 丸山 隆重 | 0287-65-2311 | 0287-65-2314 | 〒329-3157 那須塩原市大原間西1-7-5 |
| 瑞穂瀝青工業(株) | 代表取締役 | 川上 清 | 028-656-5676 | 028-656-5677 | 〒321-0921 宇都宮市瑞穂3-8-1 |
| 山本建設(株) | 代表取締役社長 | 菊池 祥一 | 028-635-6151 | 028-635-6255 | 〒320-0864 宇都宮市住吉町19-14 |
| 渡辺建設(株) | 取締役会長 | 和知 孝道 | 028-661-5551 | 028-662-9562 | 〒321-0961 宇都宮市今泉新町180 |

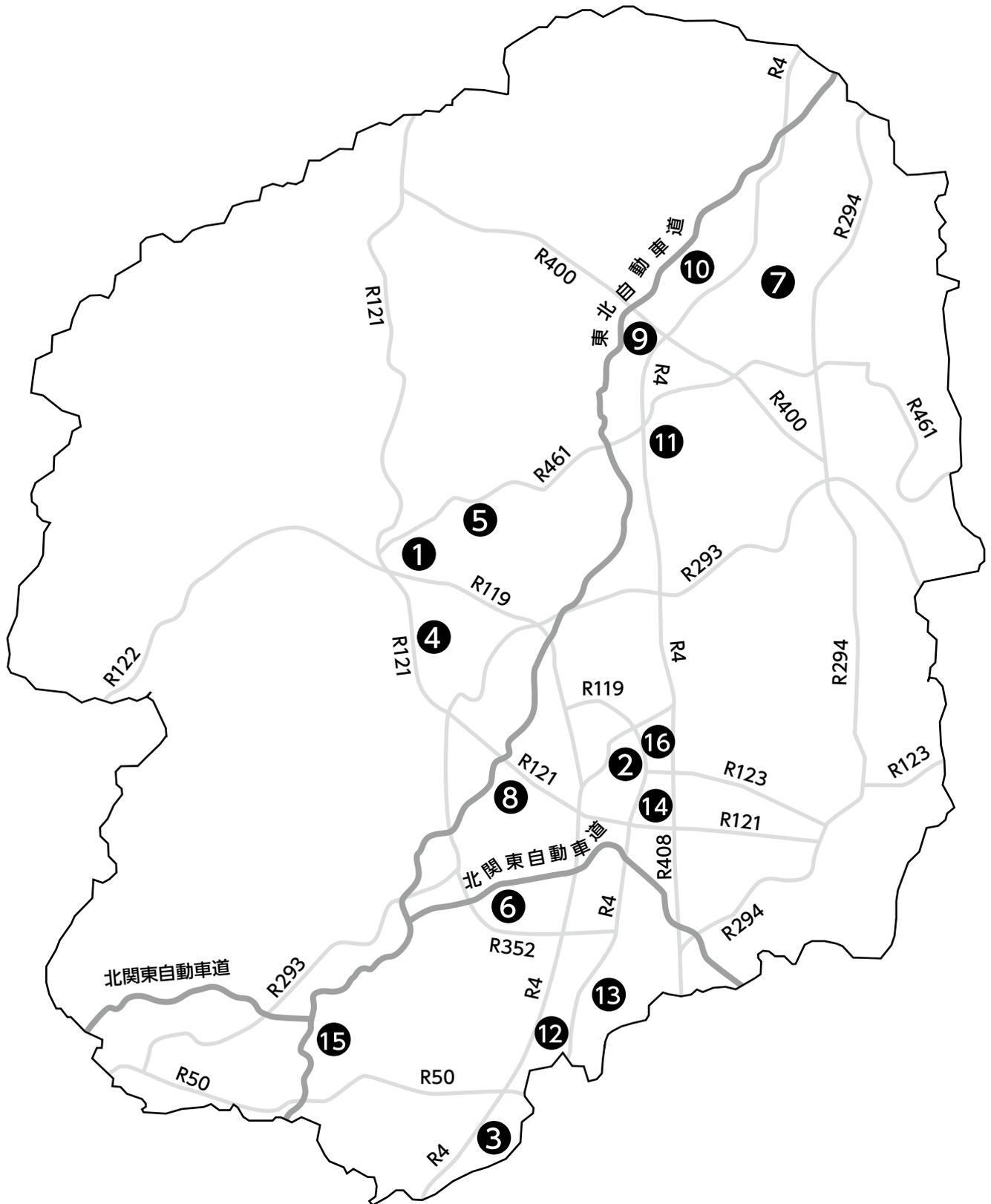
(令和2年9月現在)

栃木県アスファルト合材協会 工場一覧

| 工場名 | 代表者 | | TEL | FAX | 所在地 |
|---|--------|-------|--------------|--------------|--------------------------------|
| | 役職 | 氏名 | | | |
| ① 磯部建設(株) アスファルト合材工場 | 工場長 | 藍原 雅人 | 0288-26-3273 | 0288-26-3190 | 〒321-2331 日光市針貝字茅場1071-10 |
| ② 宇都宮アスコン (前田道路(株)・(株)宇都宮アスコン) | 所長 | 相澤 満伸 | 028-662-7900 | 028-662-1281 | 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地16-2 |
| ③ 光洋建設(株) 小山合材工場 | 取締役副社長 | 小林 徹郎 | 0285-27-5411 | 0285-27-6657 | 〒323-0817 小山市東野田2280-4 |
| ④ 東武道路工業(株) | 工場長 | 西村 光幸 | 0288-27-1217 | 0288-27-0584 | 〒321-1102 日光市板橋西原3287-1 |
| ⑤ 栃木北アスコン(株) | 代表取締役 | 川崎 亮 | 0287-45-1125 | 0287-45-0727 | 〒329-2221 塩谷郡塩谷町玉生1820 |
| ⑥ 栃木共同アスコン(株)・渡辺建設(株) 栃木工場 | 代表取締役 | 川崎 亮 | 0282-82-2011 | 0282-82-6699 | 〒321-0219 下都賀郡壬生町福和田1013-1 |
| ⑦ 栃木県北アスコン(株) | 工場長 | 中村 信明 | 0287-62-3101 | 0287-62-3557 | 〒325-0013 那須塩原市鍋掛1492-2 |
| ⑧ 栃木合材センター (日本道路(株)・大林道路(株)・山本建設(株)) | 所長 | 野中 武司 | 0289-75-3156 | 0289-75-1184 | 〒322-0018 鹿沼市池の森555-17 |
| ⑨ ナスアスコン(株) | 代表取締役 | 高松 芳樹 | 0287-36-7121 | 0287-36-8831 | 〒329-2745 那須塩原市三区町627-80 |
| ⑩ 那須合材センター (日本道路(株)・丸山重機(株)) | 所長 | 梅原 由孝 | 0287-65-3452 | 0287-65-3477 | 〒329-3155 那須塩原市笹沼字中島原453-10 |
| ⑪ (株)浜屋組 アスファルト合材工場 | 合材部長 | 内藤 淳 | 0287-43-1818 | 0287-43-1818 | 〒329-2122 矢板市針生365 |
| ⑫ (有)富士川産業 | 代表取締役 | 田村 富一 | 0285-25-2080 | 0285-20-6021 | 〒323-0808 小山市出井1970-2 |
| ⑬ 前田道路(株) 栃木合材工場 | 工場長 | 相澤 満伸 | 0285-48-5211 | 0285-48-2011 | 〒323-0113 下野市上坪山127-1 |
| ⑭ 瑞穂瀝青工業(株) | 工場長 | 青木 崇 | 028-656-5676 | 028-656-5677 | 〒321-0921 宇都宮市瑞穂3-8-1 |
| ⑮ 両毛アスコン (世紀東急工業(株)・岩澤建設(株)) | 所長 | 田村 武久 | 0283-24-3618 | 0283-20-1260 | 〒327-0811 佐野市関川町580 |
| ⑯ 渡辺建設(株)・栃木共同アスコン(株) 宇都宮工場 | 代表取締役 | 川崎 亮 | 028-661-5253 | 028-663-5477 | 〒321-0901 宇都宮市平出町橋場3081 |

(令和2年9月現在)

栃木県アスファルト合材工場所在図



編集後記

今年には新型コロナウイルス発生で、今までの生活が一変してしまいました。ある有識者は「インフルエンザの様に撲滅は出来ずに、長く付き合う様になる」と言い、コロナ後の世界は大きく変わると考えられています。実際どうなのか不安です。

欧米ではマスクを嫌う人が多いようです。マスクを着ける人は特別(悪い意味)な人という概念がある様です。しかしそれは、日本人がサングラスに悪い意味的なイメージを抱く(目を隠して表情を見せない)事と似ている面があります。日本人は目が重要で、「目は口程に物を言う」となりますが、欧米人は自分の意思を発言する事が重要なコミュニケーションであり、口の動きで感情を感じる為、口を隠すことに嫌悪感があるようです。

文化や習慣の違いの多様性はあって良いと思いますが、世界全体の距離が縮まったグローバル社会の現代においては正しい予防方法や治療が統一されて実行されないと収束は無理でしょう。そのうちに次の新しいウイルスが発生して、本当にパンデミック映画の様になったら怖いですね。

広報委員長 丸山 隆重(丸山重機株式会社)

| 広報委員長 | 副委員長 |
|---------------|----------------------------------|
| 丸山 隆重 丸山重機(株) | 竹内 智祐 栃編建設工業(株) 遠藤 充正 岩澤建設(株) |
| 沼尾 善夫 磯部建設(株) | 増山 邦夫 増山工業(株) |
| 森 孝信 神谷建設(株) | 伊東 啓太 山本建設(株) |
| 阿久津 太 (株)中山建設 | 高橋 福雄 渡辺建設(株) |
| 藤島 崇 (株)浜屋組 | 田辺 幹男 (株)猪股建設 |
| 平塚 学 (株)増潤組 | |

お願い・お知らせ

会員の皆様や、本誌をご覧の方々からの、ご意見・エッセイ・表紙用写真などの、ご投稿をお待ちしております。いつでも何でも結構です。機会をみて順次掲載させていただきますので、宜しくお願い致します。



栃木県舗装協会

検索

表紙写真「ハイビスカス」(撮影日 令和2年1月5日)



南国のトロピカルなイメージを連想させる「ハイビスカス」(沖縄県那覇市)。

ハイビスカスは、アオイ目アオイ科の下位部類フヨウ属のことを言います。沖縄では赤花(あかばな)、後生花(ぐそうばな)とも呼ばれています。

赤色のハイビスカスの花言葉は、常に新しい美、勇敢、開花時期は5月～10月です。花言葉の様に、ハイビスカスは見た目がすごく鮮やかで、花の美しさに魅了されます。しかし、ハイビスカスは一日花なのです。長い時間をかけて咲いた花ですが、夜になると閉じてしまいます。日本でハイビスカスを多く目にする場所といえば、沖縄県だと思いますが、実際には日本の暑さには弱いとされています。真夏の暑さでは、花が咲かなくなってしまいます。秋に近づいた涼しい時期にたくさんの花を咲かせていることでしょう。

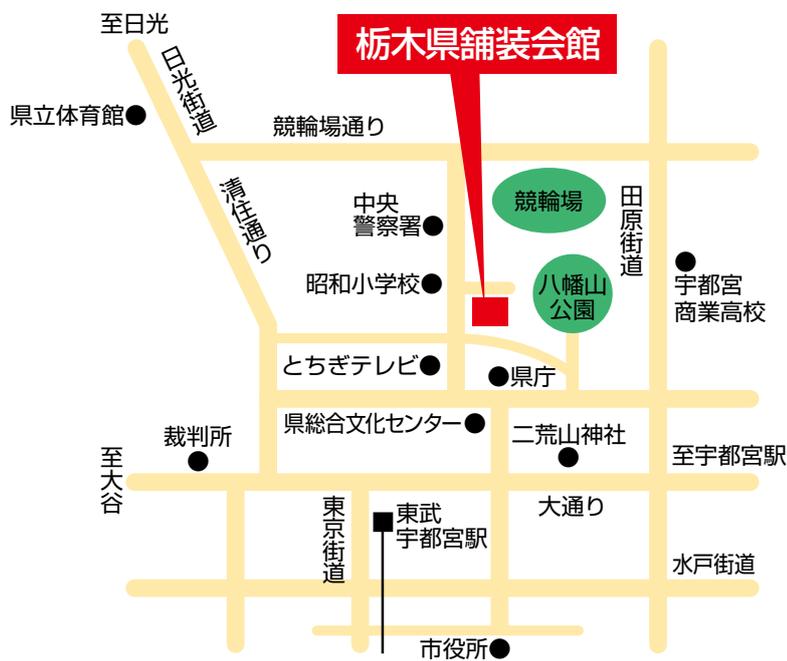
これからの季節に沖縄県に足を運ぶ際は、是非満開になったハイビスカスをご覧になってください。

撮影者/長谷川 麻衣(渡辺建設株式会社)



一般社団法人栃木県舗装協会

舗装会館のご案内



一般社団法人 **栃木県舗装協会**

〒320-0032 宇都宮市昭和3丁目1番26号
栃木県舗装会館

TEL.028-622-6082 FAX.028-625-2539

<http://www.tochihokyo.com/>
e-mail. tochihokyo@mte.biglobe.ne.jp